

『たたけばあふれる魔法のお金ポケット作成術』

この度は私の情報をお買い求め頂き誠にありがとうございます。

はじめに

一向に回復の兆しが見えない長引く不況、倒産、リストラ、給料カット……。明日のことは予測すらできません。

私達の生活基盤は決して安全圏にいるわけではありません。

一見安定しているように見えても、実はほとんどの人がもろい基盤の上で生活しております。突然一つの収入源が失われたら路頭に迷います、まだ足元のしっかりしている間に、何本かの収入源の流れを確立しておく必要があります。

私の紹介している副収入獲得術は、単なる金儲けの話ではありません。

一時的なサイドビジネスではなく、あなたのアイデア、努力次第では本業にもなりえる程の确实収入の情報です。

私が広告費 0 円で集客できるワケ。

私は、広告費 0 円でビジネスの集客をしています、広告費 0 円？ウソ！どうやって？そう思われるかたもいらっしゃるのではないのでしょうか？しかし、本当に 0 円です。

理由は簡単。「自分でメールマガジンを発行しているから」なんです。

今回皆さんに御提案する**オンライン収入獲得術**とは、**メールマガジン**の事なのです！

なァ～んだァ・・・と、思われる方もいらっしゃるでしょう、既にメールマガジンを発行していらっしゃる方もいるかも知れません。

メールマガジン、今や聞きなれた名前ですね！

e-mail を利用して登録読者にコラムや情報をさまざまなカテゴリーで配信してくれるとても便利で画期的なシステムです。

PC や携帯電話の躍進的な普及により様々なカテゴリーのメールマガジン（以降はメルマガと称します）が日々配信されています。

貴方も何らかのメルマガを受信されていませんか？

御自身の契約プロバイダーや、オンラインでいろいろな登録を行なった後に関連情報の配信を受け取る事がありますよね！

それらはみなメルマガの類なのです、一度Y A H O Oなどで検索してみてくださいもの凄い数のメルマガ関連がヒットします。

通常メルマガは無料購読が原則な為読者に購読料の請求があることはほとんどありません、一部例外もあるようですが・・・。

このように、貴方が欲しい情報を定期的にお手元のP Cや携帯に配信してくれる無料で情報を得る手段として大変重宝します。

自分のお気に入りカテゴリーのメルマガにアドレス登録するだけでOKですからお手軽ですよ！ショッピング情報や、デートスポット情報、グルメ、ファッションビジネス情報からアダルトまで、数えたら切りがありません！

小泉総理大臣のメルマガもあるくらいです、先日NHKで読者を集めて討論会を行っているのを見ました、これもキッカケはメルマガから実現した企画です。

このように様々なカテゴリーのメルマガは生活に密着し読者への情報源として毎日どこかで飛び交っているのです！

でも一口にメルマガって言っても・・・。

メルマガ発行って、難しそう・・・。初心者は無理なんじゃないの？
時間ばかりかかって面倒くさそう・・・。1日30分でできる？
発行スタンドはどこがいいんだろう？経費がかかるんじゃないの？
購読者はどうやって集めたらいいの？儲からないんじゃないの？

そんな不安な声を今までたくさん聞いてしまいました。

これを読んでいらっしゃるあなたも、今までメルマガ発行をやってみたいと思ったことがあっても、不安でできなかったのかもしれない。

でも、もう大丈夫！このマニュアルがあれば、今日から誰でも簡単にメルマガ発行ができちゃいます！！

それではこれから、「集客できて」「稼げる」メルマガ発行方法を見ていく事にしましょう。

たたけばあふれる魔法のお金ポケット作成術



貴方の努力に確実に答える不思議な
取入ポケットの世界へお招きします。

Produced by Best-Club
Copyright (C) 2003 Best-Club All Rights Reserve

たたけばあふれる魔法のお金ポケット作成術

初心者でもすぐにできるメルマガ発行マニュアル

初心者の メルマガ発行法

メルマガ発行して広告収入を得てみませんか？

目次

私が広告費 0 円で集客できるワケ。	1
メルマガ業界の現状	5
稼げるメルマガ運営の流れ	8
メルマガ発行の前に	9
1 . どんな内容のメルマガにするか決める	9
2 . メルマガ発行に利用するメールアドレスを決める	13
3 . メルマガのホームページを作る	14
4 . メルマガ発行スタンドを決めて発行申請を行う	27
5 . メルマガ送信テストを行う	37
メルマガ発行をはじめたら	38
1 . 購読者数を増やす	38
2 . 収入をアップする	49
自分のメルマガを読んでもらうために	54
苦情が来た時の対処法	55
私のメルマガ発行日記	57
あなたのメルマガHPのアクセスアップ方法	59
メルマガ発行していて思ったこと 投稿してくる嬉しい人とムカつく人の違いは？	61
メルマガ管理者 裏話	63
最後に	64

Produced by B e s t ・ C l u b

Copyright(C) 2003 B e s t ・ C l u b All Rights Reserve

メルマガ業界の現状

現在のメルマガの現状を少しお話ししましょう！

今回は収入を得る為にメルマガを配信する訳ですから、広告収入が発生するタイプのメルマガにポイントを置いて説明します。

メルマガは大きく分けて2つの運営形態があります、一つはまったくの無料タイプです、配信者が趣味で運営しているので、メルマガオーナーがコラムや体験記、いろいろな情報などを購読者へ配信します、まったくの無料ですね！

もう一つは広告収入タイプです、購読者が自分の持っている情報や商品広告をメルマガ配信者へ有料で依頼してきます、ビジネス情報マガジンや、懸賞マガジンなどは典型的な有料広告マガジンです、広告宣伝する側（広告依頼者）と、情報配信者（メルマガ配信者）で成り立っている訳です、依頼するメルマガによって広告費や掲載日等も異なりますし、所有している購読者数も全然違います。

そんな中でここ最近激増する傾向にあるのが「サイドビジネス」や「ホームページ」を告知する為の「ビジネス系メルマガ」。今、ネット上にあるビジネス系メルマガは、2000個以上とも言われています。発行しやすいだけでなく、自分のビジネス面の集客、広告収入等、メリットが多い為、増えてきたのだと思われまます。

それぐらい、たくさんの方がメルマガ発行をやりたい！と感じているようですが、実際にメルマガ発行をおこなう前に、メルマガ発行って本当にメリットがあるのでしょうか？

メルマガ発行のメリット

メルマガ発行のメリットをここで述べる前に、なぜあなたにメルマガ発行を提案するか！

ということについて、もう一度考えてみましょう。

おそらく、多くの方は、インターネットを利用したビジネスや、オークションで商品を販売するなどでも少しでも副収入を！と、思ったことがあるのではないのでしょうか？

オークションで情報や商品を販売するのも一種の宣伝です、出品ページと言う販売専用HPで商品販売を行っている訳です。

メルマガと言う宣伝媒体もひとつの販売情報配信ツールとして活用してみるとまた違った販売経路が開拓できるかもしれません、実際に私はオークション以外でも情報をメルマガを通して数多く販売しています。

このマニュアルをご覧頂いている方の中にはサイドビジネスを経験し、メルマガに宣伝投稿をしたことがある方なのではないのでしょうか？

無料投稿、独占広告投稿などをやり続けていくうちに、自分でメルマガ発行できたらいいな・・・。
そう思われた事はありますか？

メルマガを自分で発行できれば、好きなときに無料で広告が打てるし、独占広告等の広告収入が得られるかもしれないっ！まさに一石二鳥ですね！

このように、自分がメルマガ発行を行うと次のようなメリットがあります。

・ **自分のやっているビジネスを効率よく・格安で宣伝できる！**

無料投稿だけでなく、独占広告等の通常はお金がかかる宣伝を自分の好きなときに無料でいくらでも出し放題！

・ **広告収入が入る！**

自分の広告を無料で出すだけでなく、他の方から独占広告等の掲載依頼を受けることで収入が得られる！

・ **自分が他のメルマガに広告掲載をお願いする際に、有利！**

メルマガ発行者の気持ちを知ること、どうやればより上位に掲載されるのかが分るようになる。どのメルマガに広告を出せばいいのかが分るようになる。

・ **ビジネスに利用できるデータベースを作成できる！**

他の方の広告文章を見ることで上手な広告文章が作れるようになり、資料請求マニアを判別できたりする。

・ **知らない間に先見の目が養われ、世の中の動向が見えてきます！**

多くの投稿情報を見ているうちに時流のビジネス情報や、傾向が見えてくる。

こんなにメリットがあるのなら、発行したほうが断然有利！そう思うのがあたりまえではないでしょうか？

メールマガジンで収入を得るとは！？

では、そのメルマガがどのようにして収益を生み出していくのでしょうか？

ネットワークビジネスのように人に伝えてグループ作りをしていく事で収益を大きく伸ばしていくタイプのビジネスは、メルマガの独占広告（依頼広告オンリーの単発広告）をよく利用します、ビジネス情報を配信するメルマガには沢山のビジネス参加者や、良いビジネス情報を日々リサーチしている購読者が沢山いるからです。

オンラインでビジネス展開する参加者は、ほとんどがメルマガなどの宣伝媒体を利用して有料の広告に依頼し参加者の募集を行います。

では、ここでオンラインのネットワークビジネス参加者が行う一連のプロセスを簡単に御説明しましょう！

まず、自分が購読しているメルマガで優良ビジネスの広告を目にします、その広告にピンッ！ときたメルマガ読者が広告者のHPやアドレスから資料請求のアポを入れます、

メールや郵送で送られてきた詳細資料や説明で納得した方はそのビジネスに所定の参加費を支払ってめでたくビジネス参加となる訳です。 とまあ簡単な流れですがこんな所です。

そして今度は新たにビジネス参加した新規さんが御自身のビジネス宣伝のためにメルマガに広告依頼をしてくると言う流れが出来上がるのです！

現在数千種のビジネス系メルマガが存在していますが、それ以上にオンラインを通じてビジネス展開されている方のほうがはるかに多いんですよ！集客力のあるメルマガは必ず広告依頼が入ります、その為のノウハウはまた後術で詳しく解説しましょう。

では、依頼する側は何を基準にメルマガを選んでいるのでしょうか？
有料ですからお金を払って広告依頼してきます、その際に選ぶメルマガの選択肢として代表的なのが、購読者数です、例をあげてみましょう！

Aメルマガ 購読者数 10000 人 広告料 1 回 3000 円
Bメルマガ 購読者数 5000 人 広告料 1 回 3000 円

あなたが広告依頼するならどちらのメルマガに依頼しますか？？
聞くまでもありませんね！同じ値段なら購読者数の多いAメルマガです。
少ない人数に配信するよりはより多い購読者数のあるメルマガのほうが効果があります、
広告はある意味下手な鉄砲も数打ちゃ当たる！的な考えがありますのでなるべく
多くの方が購読されているマガジンを選びます、当たり前的事ですね！

しかし！！ここに1つ落とし穴がある事を御説明しましょう！

一言で購読者数と言ってもメルマガに記載されている購読者数には配信スタンドによっては正確な数字が判断できない場合があります！

無料配信スタンドの場合、登録する購読者のアドレス数を全てカウントする為登録アドレス数は累計で表示されます、実はここに落とし穴があります！

ビジネス宣伝を無料一括投稿サイトなどから登録する方はほとんどの方が無料で取得できるフリーアドレスで登録する人が多いのです、メルマガで広告を紹介して貰うためだけの目的で登録するためビジネスに使うメインアドレスを登録することはほとんどありません、無料一括投稿の場合複数のメルマガに購読登録されてしまう為、メインアドレスを使うと毎日受信するメールの数が莫大になってしまい受信フォルダがメルマガであふれ返ってしまいます！

フリーアドレスはアカウント設定はせずにwebのみの設定で登録すると全てwebに集まるためご自身のメールソフトで受信しません、当然ほうっておけばサーバーがいっぱいになり受信不能になり配信サーバーにはエラーアドレスとして戻ってきます。

無料配信スタンドは戻ってきってしまうエラーアドレスも累積で表示するため購読者数は登録し続ければ増え続けていくのは当然です、実際に配信可能の生きたアドレスは表示数の半分と考えてよいでしょう！

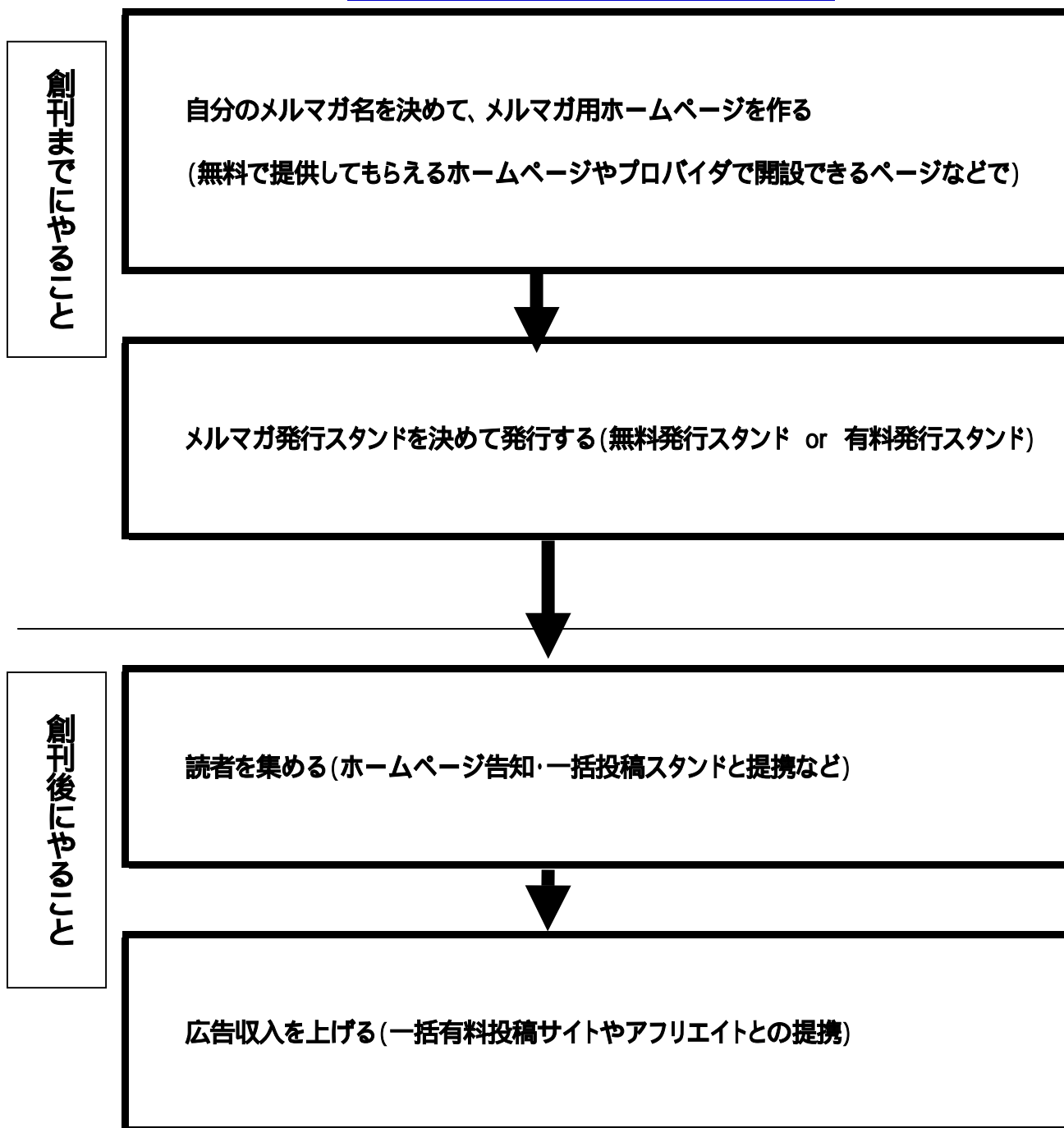
その点有料配信スタンドの場合は戻ってきたエラーアドレスを削除する機能が付いている人が多いので実際に受信してくれる生きたアドレス数を表示する人が多いのです、ですが、どんなに登録してもエラーばかりでなかなか購読者数が伸びない

と言うことも起こってきます、それでも独自配信をしていて購読者数が多いメルマガは
生きたアドレスを多く所有した優良なメルマガだと言うことが判断できます。

配信スタンド選びについては後術で説明しますので参考にしてください。

さてさて前置きが長くなってきましたが、それではいよいよ実際に手順を追って稼げるメルマガ発行者
になる為にするべきことを見ていく事にしましょう。

稼げるメルマガ運営の流れ



メルマガ発行の前に

メルマガ発行前にやっておかなければならないのは次の6つです。

1. どんな内容のメルマガにするか決める
2. メルマガ発行用メールアドレスを決める
3. メルマガ用のホームページを作成する
4. メルマガ発行スタンドを決めて発行申請を行う
5. テスト送信する

このノウハウでは「誰でも簡単にメルマガ発行できる」ことを目的としていますので、順を追ってやっていくことにしましょう！

1. どんな内容のメルマガにするか決める

まず、メルマガ発行前に、自分がどのようなメルマガを発行するのかを決めなくてはなりません。ただ普通に「ビジネスサイトの紹介をのせるメルマガ」出会ってもかまわないのですが、2000個のライバルメルマガ発行者の中でより自分のところに読者の目をむけなくてはならないのですから、発行前に行うことの中では一番重要かもしれません。

決めておかなければならないのは次のとおりです

「メルマガ名」、「発行周期」、「通常号に掲載する内容」の3つです。

通常号に掲載する内容を決める

いちばん簡単なのは読者から投稿されたビジネスやホームページ、懸賞等の紹介をするメルマガです。後述する一括投稿サイトと提携すれば、掲載する情報に困ることはありません。しかし、ただそれを掲載するだけのメルマガは非常にたくさんありますので、可能であれば、自分の発行しようとしているメルマガでしか読めないようなオリジナルのコンテンツがあれば、その分きちんと読んでくれる読者も増えると思います。下記に読者が読んでくれるような内容のコンテンツで、より簡単に編集が可能なコンテンツのヒントをあげておきましょう！インターネットでネタを集めておくのもいいとおもいますよ！（著作権には気をつけましょう！）

メルマガコンテンツ案

コンテンツ案	内容
自分のビジネス日記	ビジネス活動をしていく上で感じた疑問を日記風に書く。広告投稿記録などにしてもいいのでは？
お手軽料理レシピ	ビジネス活動をしている主婦も多いはず！お弁当レシピ、夕食のつまみ、節約メニューなど。
この本を読み！	ビジネス書等の参考を掲載。大手有名書店サイトのアフィリエイトプログラムを利用して、新刊のお知らせをするとさらに収入が期待できそう！
今日の格言	ビジネスの参考になりそうな有名人・知人の格言を掲載。ことわざ集でも！
知っておきたいIT用語	パソコン初心者も多いはず。パソコン裏技等を掲載しても！IT用語ではなく、ビジネス用語でもいいですね！
広告のネタ帳	投稿されたデータの中でよく使われている言葉を毎回1回ずつ紹介。

その他、自分の趣味や得意なジャンルを生かした内容を、負担にならない程度で記載するもいいと思います！

発行周期を決める

人によっては1日の中で作業ができる時間がたくさんとれる人もいれば、30分しか取れない人もいるかもしれません。毎日は作業ができない、という人もいらっしゃるかもしれませんね。自分で確保できる作業時間に合わせて通常号(独占広告ではなく、)の発行周期をあらかじめ決めておく、便利だと思います。利用するメルマガ発行スタンドによっては週末しか作業ができなくても、あらかじめ数十件分の配信予約が設定可能なところもあるので、毎日作業ができなくてもさほど気にする必要はありません。

しかし、後述する一括投稿サイトと提携を行うと、読者は増えるが、代理登録した人の広告内容を自分のメルマガに必ず掲載しなくてはならない、という場合も出てきます。メルマガ発行スタンドによっては、1回配信あたりに記載できるメルマガの長さ(文字数)が決まっている場合があります。どんどん掲載しなくてはならない内容がたまると、掲載がどんどん遅れることになったり、負担になったりしますので、気をつけてください。

下記に、代理購読者登録数による発行周期の目安を書いております。

代理購読登録者数による発行周期の目安

1日あたりの代理購読者登録数	発行周期
~20人未満	週1回
20~50人	1週間に2~3回
50~100人	2日に回
250人~	1日1回~

メルマガ名を決める

メルマガの内容も大事ですが、メルマガ名も結構大事になってきます。といいますのも、読者としては、検索エンジンを利用してメルマガを探したりする場合も多いからです。メールマガジンの発行は結構長く続くものです。「サイドビジネス」と「メールマガジン」等で検索する人がとても多いのです。検索エンジンで上位に表示され、なるべく自分のメルマガで投稿を行ってもらうためにも、メルマガ名野付方は重要になってきます。自分の発行している内容がはっきり分るようなメルマガ名をつけることをおすすめします。下記にインターネットビジネスを行っている方がよく検索する言葉を上げておきますので、メルマガ名の中にそれらの言葉を入れてしまうのもいいと思います。

インターネットビジネス利用者がよく検索する言葉

サイドビジネス	在宅ワーク	SOHO
宣伝	広告	集客
格安	ビジネス	ネットワーク
ホームページ紹介	成功	独立
副業	在宅ビジネス	お金
マーケティング	マーケティング	顧客獲得
格安	金持ち	金持ち父さん
無料投稿	健全	悪徳

2 . メルマガ発行に利用するメールアドレスを決める

一括投稿や無料投稿等に、プライベートやビジネスで利用しているメールアドレスとは別のメールアドレスを使っている人もいます。それと同じように、メルマガ発行の際に発行者のアドレスとして利用するメールアドレスも別に一つ持つと便利です。といいますのも、ホームページ等で自分のメールアドレスを公表しなくてはならず、スパムメールが送られてきたり、ウイルス付きのメールをもらうことが多くなってしまいますからです。最悪だったのは、自分のメールアドレスを勝手に利用されて、一括登録をされてしまったことです。それらのように、自分のメールアドレスを公開することによる危険もありますので、無料で利用できる無料メールアドレスを利用したり、プロバイダによっては月200円程度ウイルス削除機能のあるメールサービスを利用するなどするといいたいです。

もしお金がかけられないならば、発行元アドレスはフリーメールで設定しておいたほうが良いです。なぜならエラーで戻ってくるメールや返信されたメールはこの発行元の設定したアドレスに戻ってくるからです。普段使っているアドレスを設定したら大変なことになります。発行していくと分かってくることも多いと思いますが、最初に言うておいたほうが大変な目にあわないで済みますよね。

3. メルマガのホームページを作る

メルマガ発行する際に必要になってくるのが、メルマガ用のホームページです。メルマガ発行スタンドに登録する際や、読者からの投稿以来を受け付けたり、メルマガサンプル、メルマガ購読・解除フォームを貼り付けたりするのに利用します。メルマガ用ホームページに記載すべき情報は下記のとおりです。

1. メルマガに関する情報と読者登録・解除フォーム
2. メルマガ発行サンプル
3. 無料投稿申込フォームと無料投稿規約(無料投稿を受け付ける場合のみ)
4. 有料投稿申込フォームと有料投稿規約(有料投稿を受け付ける場合のみ)
5. 特定商取引法に基づく表記(有料投稿を受け付ける場合のみ)
6. その他

上記のようなホームページは、たった 1 ページだけでもかまいません。ホームページビルダー等のホームページ作成ソフトを利用したり、ネットスケープコミュニケーター等の無料ソフトを利用して作ってもよいと思います。既にあるメルマガページを参考に作られてもいいと思いますよ！

メルマガに関する情報と読者登録・解除フォーム

どのようなメルマガなのかという情報が分るように、メルマガに関する情報を記入しましょう。下記の内容を記載すればOKです。

メルマガタイトル	メールマガジンのタイトルです
メールマガジン内容	全角 100 字程度で簡単にメルマガの紹介文を書きます
発行者	ハンドルネームでもOKです
発行者E-Mail	メルマガ用のE-Mailアドレスです
発行周期	通常配信号の配信周期を書きます。特に定めていない場合は不定期とすればいいです。
配信システム	メルマガ配信に利用するシステムを記載します。 メルマガIDがわかる場合はあわせて明記します。 配信スタンドによっては、配信スタンドにリンクを張らなくてはいけない場合があります。
バックナンバー・購読者数ページへのリンク	バックナンバーページ、購読者数がわかるページへのリンクを張ります。購読者数はなるべくならばリンクを張るよりもページの上部に記入しておく方がよいです。
提携サイト	無料一括投稿サイトや有料一括投稿サイト(後述)と提携する場合で、リンクを貼る必要があるところもあります。
読者登録・解除フォーム	読者が自由に購読者登録・解除ができるようにします。配信システムによって書き方が異なります。(配信システムより書き方の案内があります)

HP例

お客が集まるビジネス宣伝マガジン

メールマガジン『お客が集まるビジネス宣伝マガジン』	
メルマガ内容	在宅・代理店・正社員・サイドビジネス等仕事探している方と人材募集している方の為の応援メルマガです。
発行周期	不定期
発行者・E-Mail	藤井 紀子 haruka.228@yahoo.co.jp
発行システム	独自配信(ID: XXXXXX) バックナンバー ・ 読者数確認
購読・解除	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px 5px; font-weight: bold;">独自配信</div> <div style="margin-left: 10px;"> <input type="text"/> <input type="button" value="登録"/> </div> </div> <div style="margin-top: 5px;"> <input type="text"/> <input type="button" value="解除"/> </div> </div>
一括投稿サイト	PecoExpress ビジネス一発 宣伝三昧

メルマガサンプル

利用するメルマガ配信システムによっては、登録する際にメルマガサンプルの提出を義務付けられているところがありますので、メルマガ雛形作成もかねて作っておきましょう。1行は全角35文字で作成するように気をつけましょう。

ビジネス紹介形のメルマガは通常メルマガ上部から順に下記のような内容を記入します。

1. ヘッダ広告
2. ヘッダ(メルマガ情報とあいさつ文)
3. 本文(オリジナルコンテンツ)
4. センター広告
5. 本文2(無料投稿、一括投稿からの広告掲載データ)
6. フッタ(メルマガHPのURL、発行者メールアドレス、購読・解除方法、提携一括投稿サイトなどの情報)
7. フッタ広告

次のページにメルマガのサンプルを表示しておきます。

編集の方法については後述します。

メルマガの最後部にはメルマガ解除のURLが載っていますが、ここは本当に解除できるフォームのあるURLを載せてほしいものです。よく見かけるのが、クリックしてもメルマガのトップページになってしまい、メルマガ解除のフォームがどこにあるかも分からないメルマガが多すぎます。メルマガ解除URLを自分のメルマガのトップページにして、自分のメルマガを見てもらいたいという気持ちは分かりますが、解除される方は、かなり大変な思いをします。すぐに解除できるように1クリックURLを載せておくと信用性があります。1クリック解除URLが載っていると購読者が減る…と心配される方もいますが、そんなことはほとんどありません。

ビジネス紹介系メルマガサンプル

PR

ヘッダ広告 (TOP 広告): 全角横 35 文字 × 縦 5 ~ 10 行
通常 1 件 ~ 2 件ほど掲載

mio! ビジネス宣伝娘

(2003/06/04 5000 部配信) <http://mimio.ojiji.net> こんな感じで日付 & 発行部数

いつも購読ありがとうございます。いただいた無料投稿はすべて掲載して
います。 無料投稿大、大募集 こんな感じでメッセージあるといいかも。

~~~~~ 本文: オリジナルコンテンツ等 ~~~~~

-----  
センター広告: : 全角横 35 文字 × 縦 5 ~ 10 行  
通常 1 件 ~ 2 件ほど掲載  
-----

-----  
自分のサイトからの無料投稿 好きだけ。  
ほとんどが自分のメルマガから直接きた投稿を先に載せています  
-----

-----  
一括投稿サイトからの投稿 好きだけ。  
次に一括投稿が掲載されています。  
-----

### 免責事項

- ・当メルマガ掲載の情報に関しては、当方では一切責任を負いません。  
いかなる損害に関しても一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・一括投稿から投稿された方は、メルマガ購読が必須となりますので  
代理登録させていただいております。
- ・もし、投稿した覚えがないという方は下記までご一報ください。

### 情報提供

Back-Up ! <http://mail-commerce.com/backup/>  
Big Star <http://dejinet.jmfi.com/>  
月の茶会 <http://village.infoweb.ne.jp/~fwkg2741/moon/MOON1.HTM>  
アクセスプラス <http://accessplus.jp/>  
宣伝三昧 <http://pro.tok2.com/~navi/m/>

### このメルマガについて

【mio! ビジネス宣伝娘】 <http://mimio.ojiji.net>  
【発行者】mio [mimio\\_927@yahoo.co.jp](mailto:mimio_927@yahoo.co.jp)  
【マガジン登録・解除 URL】 <http://mimio.ojiji.net/melmaga.htm>

PR

フッタ広告 (TOP 広告): 全角横 35 文字 × 縦 5 ~ 10 行  
通常 1 件 ~ 2 件ほど掲載

## 無料投稿申込フォームと無料投稿規約

発行するメールマガジンの内容によっては、メールマガジンへ掲載する為の読者からの投稿を無料で受け付けることもいいと思います。特にビジネス紹介やホームページ紹介のメルマガでは、この読者からの無料投稿は欠かせません。

理由として

- ・ 無料投稿を目的としてメルマガのホームページにやってくる場合が多い。
- ・ 無料投稿を受け付けていないと一括投稿サイトと提携できないことがある。
- ・ 有料投稿の前に、無料投稿でテスト利用される場合がある。
- ・ 無料投稿で読者と仲良くなり、有料投稿に結びつく場合もある。

などがあげられます。

無料投稿規約には、次の事を書きます。

|                  |                                                                                                      |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 投稿間隔             | 投稿してから次回投稿できるまでの間隔を書きます。読者が少ないうちは期間を短く、読者が増えるにしたがって長期にしていくことをおすすめします。                                |
| 掲載できない内容         | 違法なものなど、読者の為にならないものは掲載すべきではありません。また、利用する配信スタンド(特に無料のところ)によっては、掲載してはいけない内容があると思いますので、確認した上記載するようにします。 |
| 投稿文字数            | 読者によっては投稿できる文字数によって、投稿するかしないかを決めている場合があります。読者が少ないうちは文字数を多くして、投稿者にとってのメリットを大きくする方がよいでしょう。             |
| 投稿する前にしておいて欲しいこと | 登録申込をする前に、購読者として登録をしないといけないなど、発行者の手間を軽減する為の方法も明記しておいた方がよいでしょう。                                       |

また、無料投稿の申込方法ですが、メールでの申込にするよりも、フォームマン (<http://www.formman.com/>)等を利用して、投稿フォームを設置しておく、より読者にとって投稿がしやすくなります。また、投稿確認や、投稿お礼などを、自動で返信するようしておけば、やりとりが楽になります。もちろんこの投稿お礼メールに、自分のビジネスの宣伝文をのせてもOKです。無料投稿をしてもらうにあたって、フォームを使った場合と、メールで直接もらう方法では、

フォームを作ったほうが、1日の投稿数が多くなります。(メルマガ発行者 数名のデータにより確認済み)

編集も大変になるので、どちらを選ぶかは自分で決めるほうがいいです。

私の経験では、1日20件近くの無料投稿をもらっていましたがメールで受け取る方法にしたら、1日7件~10件になりました。毎日マガジンを発行すれば、それだけ宣伝にもなるので、独占広告の申し込みも増えます。もちろん、無料投稿も多くなりますが……。

投稿フォームで記入してもらう内容は下記のようにすればOKです。

|                |                                                                                    |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 投稿者名           | 通常メルマガには記載しません。ハンドルネームOKとしておくといいでしょう。場合によっては本名のみしか受け付けないところもあります。通常、メルマガには記載しません。  |
| 購読用E-Mailアドレス  | 投稿者が購読登録したE-Mailアドレスを入力してもらいましょう。通常、スパム等で悪用利用される恐れがあるので、メルマガには記載しません。              |
| 投稿タイトル         | 読者からの投稿をメルマガに掲載する際、通常は「タイトル」「URL」「紹介文」の3つを掲載します。<br>投稿タイトルは通常全角20~34文字程度にしてもらいます。  |
| URL            | 掲載するURL                                                                            |
| 紹介文            | 文字数は通常、横35字、縦は2~15行程度でうけつけている場合がほとんどです。読者数が少ない場合は行数を増やすとよいでしょう。                    |
| 管理者へのメッセージ     | 必須ではありませんが、読者からのメッセージを受け取ると嬉しいものです。発行の参考になるような意見を同時に入力してもらってもいいでしょう。               |
| 購読者登録を完了したかどうか | 必須ではありませんが、読者は、利用規定を無視して購読登録をせずに無料投稿を行う場合があります。発行者の手間を削減する為にも、記載しておいたほうがいいかもしれません。 |

## 有料投稿申込フォームと有料投稿規約

メールマガジンの購読者数が多くなってきたら、有料投稿を受け付けてもいいでしょう。無料投稿と同じように、有料投稿利用規約を明記しておくことをおすすめします。特に料金の表示は忘れないようにしましょう。

有料投稿規約には、次の事を書きます。

|            |                                                                                                                                                                                                                |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 掲載できない内容   | 無料投稿の場合には、ある程度申込後に掲載・非掲載の判断を発行者側で行うことができますが、有料投稿の場合は、申込と同時に料金を振り込まれることもあります。もし掲載できない内容が申し込まれた場合は、きちんとお断りメールを入れなくてはならない場合も出てきますので、あらかじめこちらにかいておくようにしましょう。また、この記載がないメルマガは信用がないメルマガとして見られる場合もありますので、掲載するようにしましょう。 |
| 有料投稿の種類と料金 | 有料投稿の種類には一般的に「独占広告」「TOP広告」「センター広告」「フッタ広告」等の種類があります。この広告の種類によって、クリック率も変わってきますので、料金を変動させてもいいと思います。                                                                                                               |
| 投稿文字数      | 有料広告の種類によって、掲載文字数が変わってくる場合がほとんどです。目安として、TOP広告・センター広告・フッタ広告は横 35 文字×縦 5～10 行、独占広告の場合には横 35 文字×縦無制限という場合がほとんどです。                                                                                                 |
| 投稿間隔       | 特に定めていないところが多いです。有料投稿申込が多くなってきた場合などには記載してもいいでしょう。                                                                                                                                                              |

有料広告の投稿フォームも、無料投稿用フォームと同じように、フォームマン等を利用するといいいです。その際、申込確認メールが自動的に届くようにしておき、そのメールの本文中に入金先等を明記しておけば、本業等で頻繁に有料広告申込チェックができない場合などに役立ちます。申し込みフォームに記載すべき内容は下記のとおりです。

|               |                                                                                                                                                        |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 申込者名          | 通常メルマガには記載しません。有料投稿なので本名を記入してもらうようにしましょう。                                                                                                              |
| 申込者名フリガナ      | 銀行振込等で入金をしていただく場合、カタカナで入金をされるかたもいらっしゃいますので、入金チェックを確実にを行うためにも記入してもらった方がいいでしょう。または、振込人名を別と表示してもらうようにするとよいでしょう。                                           |
| 申込者E-Mailアドレス | 入金の確認等、購読申込者とのやりとりに利用しますので、確実に連絡が取れるアドレスを記入していただくようにしましょう。                                                                                             |
| 申込者電話番号       | メールで連絡が取れなかったり、緊急で連絡をとることが必要な場合に利用します。必須で記入してもらいましょう。                                                                                                  |
| 申込者住所         | 悪徳ビジネスの場合等、住所を明記せずにビジネス活動をしている場合もありますので、念のために住所を入力してもらうようにしましょう。                                                                                       |
| 有料投稿の種類       | 利用していただく有料投稿の種類を選択してもらうようにしましょう。                                                                                                                       |
| 掲載回数          | 何回掲載するのかを記入してもらうようにします。                                                                                                                                |
| 紹介文           | 前述した有料広告の種類によって、紹介文を記入してもらいます。通常有料広告では、URLも紹介文の中に入れてもらうことがほとんどです。                                                                                      |
| 掲載日時          | 希望する掲載日時を入力してもらいます。複数回掲載する場合は、それぞれの日時を入力してもらいます。配信スタンドによっては発行時間を指定できない場合がありますので、その旨も表示しましょう。<br>申し込み日から 日間後でなければ掲載できない旨をあらかじめ記入しておけば、緊急で対応する手間もなくなります。 |
| 管理者へのメッセージ    | 必須ではありませんが、要望等を書いていただくようにしてもいいと思います。                                                                                                                   |

## 独占広告の掲載料金のみやす

あくまでも平均なので参考程度にお願いします。下記のくらいの値段で設定すると申込者があるようです。

|              |                                        |
|--------------|----------------------------------------|
| 購読者 1000 人まで | 独占広告1回500円 もしくは3回1000円                 |
| 購読者 2000 人まで | 独占広告1回500円～600円<br>もしくは3回1000円か2回1000円 |
| 購読者 3000 人まで | 独占広告1回500円～1000円 もしくは2回1000円           |
| 購読者 4000 人まで | 独占広告1回500円～1000円<br>安いところは2回1000円もある   |
| 購読者 5000 人以上 | 独占広告1回1000円 安いところは2回1000円もある           |

購読者が多くなれば、広告料金もそれなりに高くなるようです。

申込者としては、1回500円というよりも、3回1000円くらいのほうが申込者が多いです。

申し込む人も、安いところでなおかつ発行部数が多いところを探して申し込みしますので、独占広告の発行が多いところはチェックしてみてもいいかもしれません。

最近では、独占広告1回100円、200円と安く設定しているメルマガサイトもあります。

メルマガが発行を始めている方も、増えてきていますので広告主の取り合いなことも事実です。



## 特定商取引に関する法律に基づく表示

独占広告などで、商売をする場合は、必ず「特定商取引の表示」が必要になります。商売をしている住所、電話、名前を書かないといけないことになります。これがないと、違法になるので、必ず表示させるようにしましょう。

特定商取引の表示には下記のものを書きます。

|               |                                                         |
|---------------|---------------------------------------------------------|
| 運営業者及び責任者     | 法人の場合は会社名と担当者を書きます。個人の場合は個人名を表示させます。ハンドルネームではなく本名を書きます。 |
| 所在地           | 発行者の住所と必ず連絡が取れるメールアドレス・電話番号を明記します。携帯電話でもかまいません。         |
| 利用料金          | 別表でもかまいません。                                             |
| 利用料金以外に必要な料金  | 消費税・振込手数料等、広告料金以外に必要な料金を明示します。                          |
| 申込の有効期限       | 掲載予定日何日前までというように、有効期限をつける際は表示します。                       |
| 販売数           | 広告数にかぎりがある場合は表示します。                                     |
| 支払い方法         | 銀行振込・郵便振込など、支払い方法を書きます。前払いなのか、後払いでもOKなのかも明示します。         |
| 支払期限          | 掲載日 日前まで等を書きます。                                         |
| ご利用料金の返金可否・期限 | キャンセルができるかどうか、できる場合はその方法を表示します。                         |

## メルマガホームページ作成アドバイス(1)ホームページを有効活用しよう！

メルマガの効果的なHPを作成していきましょう！ポイントを解説します。余談になりますが、メルマガ発行している方のホームページには、一括投稿先以外のバナーが必ず貼ってあります。ホームページに訪れたくれた人がクリックしてくれ、報酬になる…という、1クリック3円～10円などのバナーでお小遣い収入を得ているのです。

ジオシティーズやインフォシークなどの無料ホームページでは、広告バナーなどのバナーを貼ることを**禁止**しています。

参照URL ジオシティーズ <http://docs.yahoo.co.jp/docs/info/guidelines/geocities.html>

また、メルマガ用ホームページを作るとき、無料ホームページはホームページに**広告が入ったり**、広告がポップアップされたりするので、自分のビジネスのバナーを貼っても埋もれてしまったり、目立たなかったりします。

無料ホームページでメルマガ発行していて、**突然HPがなくなっていた**ということもあるので、**信用を得たい場合は**、有料ホームページや自分のプロバイダのホームページを使うほうが良いと思います。

ただし、プロバイダのホームページは**商用を禁止**しているところもありますので、申し込む前に**確認**したほうが良いです。広告が表示されないホームページ(有料HPやプロバイダのHP)などでは、広告バナーなどのアフィリエイトにも登録して広告収入を稼げます。

が……**実際**、この広告収入は正直あまり**期待できない**ことが多いです。



アフィリエイト広告収入<アクセストレード>

参照 URL <http://www.accesstrade.net/at/c.html?rk=010000070005e2>

私が最初にメルマガを発行したときに使ったのは、無料ホームページの「インフォシーク」というところでした。 参照URL [http://isweb.www.infoseek.co.jp/lcont?pg=iw\\_top.html&sv=IW](http://isweb.www.infoseek.co.jp/lcont?pg=iw_top.html&sv=IW)

8ヶ月間くらいはインフォシークのホームページでしたが、メルマガでお怒りになった誰かが苦情を言ったのでしょ…翌日にログインしてみると…**ログインできない**じゃありませんか。びっくりです。

私の知り合いも、インフォシークでメルマガのホームページを作っていましたが、見事に消されていました。無料ホームページでは**苦情を言われたり**、また**規則に反したもの**だったり**会社が認めないもの**は、消されてしまいますので**保証はありません**。

信用を得るためにも無料ホームページではなく、レンタルサーバーや自分のプロバイダで**独自でホームページ**を作るほうがいいかと思います。

ホームページだけではありません。無料のフリーメールも、苦情を言われると、ログインできない状態になります。私はYahooのフリーメールアドレスを2回も、削除されました。どなたかが、メルマガを勝手に送ってきたという苦情を言ったようです。

せっかくメルマガ用のために取得したアドレスも、何度変更したことが…でも苦情を言われることは、メルマガ発行では**当たり前**なので、ここでメゲではいけないのです。ぐっとガマンです。

## メルマガホームページ作成アドバイス(2) ~ 無料投稿を表示させる場所

メルマガ用ホームページを作成するとき、無料投稿のボタンやクリックするところは、ホームページの**最後**に持ってくると良いでしょう。

### 理由として・・・

**無料投稿**でホームページにきてくれる方がほとんどなので、自分のビジネスの宣伝は、できるだけ**見やすいところ**に持ってきて、**必ずクリック**してくれる無料投稿は最後にもってきて、自分のビジネスの反応もあがります。たまた、無料投稿のボタンが一番上にあるメルマガサイトがありますが、ホームページに訪れる人は、無料投稿以外のところは目に付かない限り、**あまり見てないことが多い**と思います。

## メルマガホームページ作成アドバイス(3) ~ 有料投稿を表示させる場所

独占広告の**料金**や**購読数**は**トップページに載せる**と申込者が増えます。例えば、購読者3000人で独占広告3回1000円という感じで**すぐに分かれば**、申し込む方も、「安いな」って思ってすぐ申し込みできます。「独占広告」というバナーだけで、クリックしないと**料金表示されない**ようなホームページは、面倒なので、クリックされないほうが多いです。

申し込む側には、面倒なことは**させてはいけない**のです。

かといって、購読者300人程度なのに独占広告1回1000円とトップページに表示してあっても、申し込みはないですが・・・(笑)

## 4.メルマガ発行スタンドを決めて発行申請を行う

自分のホームページ等でメルマガ配信システムプログラムを設置することも可能ですが、サーバに負担がかかったり、設置が難しかったりするので、既にあるメルマガ配信システムを利用するとよいでしょう。まずは無料で利用できるメルマガ配信システムをみてみましょう。

### 大手無料メルマガ配信システム一覧(2003年6月現在)

|                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>まぐまぐ</p>                    | <p>URL <a href="http://www.mag2.com/">http://www.mag2.com/</a><br/>メルマガ発行スタンドの老舗的存在。業界最大手ビジネス系、MLMは発行禁止(ネットビジネス、MLMは発行禁止となっているが発行している人を見かける。発行数が多いと廃刊される場合あり)申し込みした時点で、ビジネス系は受け付けてもらえない場合が多い。</p>                                                                                                                             |
| <p>melma</p>                   | <p>URL <a href="http://www.melma.com/">http://www.melma.com/</a><br/>まぐまぐに次ぐ発行スタンド！発行者はBBS(掲示板)の利用が可能。審査なしで、すぐに発行できるのがメリット。<br/>ネットビジネス、MLMは発行禁止(登録しても10日以内にビジネス系メルマガは廃刊される可能性あり)廃刊になったメルマガ(HPCMクラブ、他多数)参照URL<br/><a href="http://dreams.pinky.ne.jp/index.cgi?ID=00282">http://dreams.pinky.ne.jp/index.cgi?ID=00282</a></p> |
| <p>Macky!</p>                | <p>URL <a href="http://macky.nifty.com/">http://macky.nifty.com/</a><br/>niftyが運営するメルマガ発行スタンド。<br/>ネットビジネス、MLMは発行禁止(発行数が多いと廃刊される場合あり)申し込みした時点で、ビジネス系は受け付けてもらえない場合が多い</p>                                                                                                                                                      |
| <p>pubzine</p>               | <p>URL <a href="http://macky.nifty.com/">http://macky.nifty.com/</a><br/>規約のところに「サイドビジネス系のマガジン」は禁止と書かれているが、どきどきビジネス系メルマガを発行しているところを見かける。</p>                                                                                                                                                                                  |
| <p>カプライト</p>                 | <p>URL <a href="http://kapu.biglobe.ne.jp/careful.html">http://kapu.biglobe.ne.jp/careful.html</a><br/>BIGLOBEが運営するメルマガ発行スタンド。メルマガ発行者になるためにはまずBIGLOBEカフェ会員に登録の必要がある。禁止事項のところには「ネスミ講」に関しては発行できないように書いてある。</p>                                                                                                                  |
| <p>メルマガ天国</p>  <p>メルマガ天国</p> | <p>URL <a href="http://melten.com/">http://melten.com/</a><br/>クリック一つでメルマガの購読・解除が簡単にできるところが嬉しい。<br/>ネットビジネス、MLMは発行禁止(発行数が多いと廃刊される場合あり)現在は、ビジネス系の発行は受付終了となっている</p>                                                                                                                                                             |
| <p>E-magazine</p>            | <p>URL <a href="http://www.emaga.com/">http://www.emaga.com/</a><br/>審査があつてからのマガジン発行になる。ネットビジネス、MLMは発行禁止(発行数が多いと廃刊される場合あり)ここでも、2002年12月、キャッシュバックメルマガのHPCMクラブが廃刊になった</p>                                                                                                                                                       |

|                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>めろんぱん</p>      | <p>URL <a href="http://www.melonpan.net/">http://www.melonpan.net/</a><br/>登録までに時間がかかる。仮登録後、3回発行して本登録になる。「本登録」になってもちょっと手を抜くとすぐに「注意」「ご遠慮ください」という指導が入る可能性もあります。</p>                                                                                                  |
| <p>ティアラ</p>       | <p>URL <a href="http://www.tiaraonline.com/">http://www.tiaraonline.com/</a><br/>規約として、ネットビジネス、MLMは発行禁止<br/>(発行数が多いと廃刊される場合あり)申し込みした時点で、ビジネス系は受け付けてもらえない場合が多い(現在、新規マガジン発行者の受付を中止しているとのこと(2003年5月現在))</p>                                                           |
| <p>LUNDI</p>      | <p>URL <a href="http://lundi.jp/">http://lundi.jp/</a><br/>特にビジネス等の禁止は今のところない。<br/>できたばかりのメルマガなので、これから規制が出てくる可能性があるかも？普通はメルマガスタンド側である程度処理するが、LUNDIの場合、エラーメールが大量に戻ってくる。発行もエラーがよく起こりうまく発行できないこともたびたびある。</p>                                                          |
| <p>めるぼっくす</p>     | <p>URL <a href="http://www.melonpan.net/">http://www.melonpan.net/</a><br/>まだ新しいメルマガ発行スタンド。ビジネス系のメルマガを登録している方はまだいない。規約をクリックしても見られない。</p>                                                                                                                           |
| <p>Mailux</p>     | <p>URL <a href="http://www.mailux.com/index.php">http://www.mailux.com/index.php</a><br/>アダルト系が中心だったメルマガ。今はビジネス系も多くなっている。特にビジネス等の禁止は今のところない</p>                                                                                                                    |
| <p>メルマガランド</p>  | <p>URL <a href="http://www.freemaga.com/">http://www.freemaga.com/</a><br/>申し込み後、すぐに発行できるのがメリット。最近、エラーメールや苦情が多いため、規制が厳しくなった。代理登録も一括で、できるのがメリットだが予約配信が1つまでしかできない。メールアドレスのドメイン名によっては購読者として登録できなかつたりするだけでなく、発行者のメールアドレスとして登録できない場合もある。発行申請後3日以内に創刊しない場合は申請が解除される。</p> |
| <p>posbee</p>   | <p>URL <a href="http://www.posbee.com/user/index.php">http://www.posbee.com/user/index.php</a><br/><b>2002年9月24日より正式オープン</b> ネットビジネス、MLMの発行は禁止となっている。申し込みした時点で、すぐに発行できるのがメリット。<br/>発行数が多いと廃刊になる可能性もある。<br/>最近、独占広告を発行しているメルマガは廃刊、もしくは発行できない規約ができた</p>              |
| <p>すきやねん</p>    | <p>URL <a href="http://www.sukiya-nen.com/">http://www.sukiya-nen.com/</a><br/><b>2002年8月上旬よりサービスイン</b><br/>規約にはビジネス系は禁止となっていないが、ビジネス系は申し込みの時点で受け付けてもらえない場合がある</p>                                                                                                 |
| <p>WenJoy</p>   | <p>URL <a href="http://www.wenjoy.com/">http://www.wenjoy.com/</a><br/>ビジネス系はOKだが、配信が1日2回までと決められている</p>                                                                                                                                                            |

## \_\_ ちょっとマイナーなその他の無料メルマガ発行スタンド

|                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   | URL <a href="http://www.amds.jp/">http://www.amds.jp/</a><br>ちょっと危ないアダルト系が中心のメルマガ(20歳以上)                                                                                                                                                                                   |
|   | URL <a href="http://gw.st/pc/">http://gw.st/pc/</a><br>誰でも簡単に携帯用のメルマガを発行&購読できる無料のサービス。<br>もちろんパソコン(PC)からも発行できますから、とても便利です                                                                                                                                                  |
|   | URL <a href="http://www.gozans.com/">http://www.gozans.com/</a><br>ライティン投稿システムの機能                                                                                                                                                                                          |
|   | URL <a href="http://magazine-life.com/">http://magazine-life.com/</a><br>発行・購読ともにすべて無料です。<br><b>発行者さんには広告費(1クリックにつき25円)が入ります。</b>                                                                                                                                          |
|   | URL <a href="http://magbee.ad-j.com/mlm/index.php">http://magbee.ad-j.com/mlm/index.php</a><br>禁止事項のところには「ネスミ講」に関しては発行できないように書いてある。                                                                                                                                        |
|   | URL <a href="http://www.marine.ne.jp/index.asp?link=k1">http://www.marine.ne.jp/index.asp?link=k1</a><br><a href="http://www.marine.ne.jp/index_search.asp">http://www.marine.ne.jp/index_search.asp</a><br><b>マリン・ネット</b> が発行するご案内メール「 <b>まりんにゆうず</b> 」をお読みいただくことがご利用の条件。 |
|  | URL <a href="http://merumo.ne.jp/reader/main_nf.html">http://merumo.ne.jp/reader/main_nf.html</a><br>携帯電話用メールマガジン。<br>禁止事項にサイドビジネス、その他のビジネス紹介や人材派遣・紹介に関する情報の提供となっている。                                                                                                      |

みなさんも知っている無料発行スタンドも多いことと思います。

私は初めてメルマガ発行を始めたとき、無料スタンドの「melma」で始めました。他の無料スタンドにも登録したのですが、ビジネス系のメルマガは、受け付けてもらえないところが多く、私が無料発行スタンドを経験したのは「melma」「メルマガランド」「LUNDI」「posbee」「Mailux」「WenJoy」でした。受け付けてもらえなかったところは「まぐまぐ」「Macky!」「すきやねん」「メルマガ天国」でした。無料発行スタンドのほとんどは、1人1人購読者のアドレスを自分で代理登録していくので、時間もかかり大変でした。しかし「メルマガランド」だけは購読アドレスを集めたら1クリックで代理登録ができるので魅力的！と思い、登録してメルマガを発行始めました。すると・・・上部に2つも広告が入ってしまうのです。しかも予約配信が1つしかできないのと、1回発行してしまうと次回の発行時間が決められてしまうので1日に発行できる数も限られていました。



## メルマガ無料発行スタンドのメリット

無料で利用できるメルマガ配信システムのメリットは主に次のようなことがあります。

- ・ **無料で発行できる！**

なんと言っても無料でメルマガ発行ができるところ。経費が少なくてすみます。

- ・ **収入はマルマル利益！**

独占広告・有料広告等の収入が全部自分のものです！

- ・ **購読者数が極端に減らない！**

エラーメールアドレスを自動的に削除せず、購読解除を行わない限り購読者数が減らないというよう  
なところが多いので、購読者数がどんどん増えていく

## メルマガ無料発行スタンドのデメリット

- ・ **配信システム内で購読者代理登録が一括でできない！**

ほとんどの所がメルマガ発行者である自分が購読登録する場合、1人ずつ登録しなければいけないので、時間がかかってしまいます。

宣伝三昧(<http://pro.tok2.com/navi/m/>)というサイトにある購読者一括代理登録・削除システムを利用することにより解決することができます。

- ・ **予約配信ができないところもある。**

予約配信自体ができなかったり、制限が多かったりする場合が多いので、お客さんからの依頼の発効日には始終パソコンに向かっている必要があることもある。

- ・ **ビジネス紹介形のメルマガは禁止されている場合が多い**

規制が厳しくなり、ビジネス紹介を羅列しているメルマガは発行申請に通りにくかったり、突然廃刊される場合もあります。

- ・ **メルマガ内にメルマガ配信システム側が挿入する他の広告が入ってしまう。**

無料で利用できるメルマガ配信システムの多くは広告収入によって営業が成り立っていたりします。



しかし、昨年秋から melma でビジネス系メルマガが**廃刊され続けて**います。運がよく私のメルマガはまだ廃刊されていないですが、今年になって melma でビジネス系メルマガを発行したくて発行登録しても3日で廃刊されてしまった・・・という知り合いもいました。WenJoy も登録しましたが、**1日2通まで**しかメルマガが発行できないので、すぐに発行をやめました。LUNDI にも登録し発行していましたが、たびたびエラーが起こりホームページも、**ログインできない**ときが多くイヤになってしまい2ヶ月で発行をやめました。Mailux やposbee にも登録しましたが、やっぱり**代理登録が1人ずつ**やらなくてはいけなかったので、そのわずらわしさがイヤになってしまい、有料発行スタンドに決めました。では次に、有料発行スタンドを紹介しましょう。

## 有料メルマガ発行スタンド一覧

(2003年6月1日現在の情報)

|                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |        |          |         |            |                |  |          |            |               |            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------|---------|------------|----------------|--|----------|------------|---------------|------------|
| <p>コンビーズメール</p>     | <p><a href="http://www.combzmail.jp/">http://www.combzmail.jp/</a><br/>           月額基本使用料 10,000 円(税込)25 万部まで基本料内!<br/> <b>めるんばんでの発行作業を完全自動化! 手間なし!</b><br/> <b>初期設定料金 10000円</b><br/>           5万部/月 ¥2,300<br/>           16万部/月 ¥4,800<br/>           40万部/月 ¥9,800<br/>           100万部まで 1通/0.02円 100万以上 1通/0.01円</p>                                                                                                                                                      |        |          |         |            |                |  |          |            |               |            |
| <p>SpeedMail</p>   | <p><a href="http://www.speedmail.jp/">http://www.speedmail.jp/</a><br/> <b>初期設定料金 10000円</b><br/>           10万部/月 ¥3,000<br/>           25万部/月 ¥5,000<br/>           50万部/月 ¥10,000<br/>           100万部/月 ¥20,000<br/>           100万部まで 1通/0.02円 100万以上 1通/0.01円</p>                                                                                                                                                                                                          |        |          |         |            |                |  |          |            |               |            |
| <p>MDH-OIMail</p>  | <p><a href="http://www.mdh-oi.com/daikou/">http://www.mdh-oi.com/daikou/</a><br/>           月間の総配信部数によりレンタル料が変わります。</p> <table border="1" data-bbox="443 1563 1077 1809"> <tbody> <tr> <td>10万部まで</td> <td>一律2,000円</td> </tr> <tr> <td>100万部まで</td> <td>0.02円 / 1部</td> </tr> <tr> <td>100万部以上の配信の場合は</td> <td></td> </tr> <tr> <td>100万部までは</td> <td>0.02円 / 1部</td> </tr> <tr> <td>100万部超過分に対しては</td> <td>0.01円 / 1部</td> </tr> </tbody> </table> <p>有料一括投稿に登録できるメリットがある。</p> | 10万部まで | 一律2,000円 | 100万部まで | 0.02円 / 1部 | 100万部以上の配信の場合は |  | 100万部までは | 0.02円 / 1部 | 100万部超過分に対しては | 0.01円 / 1部 |
| 10万部まで                                                                                                | 一律2,000円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |        |          |         |            |                |  |          |            |               |            |
| 100万部まで                                                                                               | 0.02円 / 1部                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |        |          |         |            |                |  |          |            |               |            |
| 100万部以上の配信の場合は                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |        |          |         |            |                |  |          |            |               |            |
| 100万部までは                                                                                              | 0.02円 / 1部                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |        |          |         |            |                |  |          |            |               |            |
| 100万部超過分に対しては                                                                                         | 0.01円 / 1部                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |        |          |         |            |                |  |          |            |               |            |

|   | <p><a href="http://netlife-office.com/plusone/">http://netlife-office.com/plusone/</a><br/> <b>初期設定料金 無料</b><br/> <b>料金表</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>メルマガ配信合計数</th> <th>使用料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10万部まで</td> <td>¥1,700/月 *一律料金(基本料金)</td> </tr> <tr> <td>14万部まで</td> <td>¥2,000/月 *一律料金(基本料金)</td> </tr> <tr> <td>14万~30万部まで</td> <td>1部 0.017円</td> </tr> <tr> <td>30万~60万部まで</td> <td>1部 0.015円</td> </tr> <tr> <td>60万~100万部まで</td> <td>1部 0.013円</td> </tr> <tr> <td>100万部以上</td> <td>1部 0.0118円</td> </tr> </tbody> </table>                                                                                                                                                                                      | メルマガ配信合計数 | 使用料     | 10万部まで | ¥1,700/月 *一律料金(基本料金) | 14万部まで | ¥2,000/月 *一律料金(基本料金) | 14万~30万部まで | 1部 0.017円 | 30万~60万部まで | 1部 0.015円  | 60万~100万部まで | 1部 0.013円 | 100万部以上 | 1部 0.0118円 |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|---------|--------|----------------------|--------|----------------------|------------|-----------|------------|------------|-------------|-----------|---------|------------|--------|--------|-------|------------|--------|--------|-------|--------------|---------|--------|
| メルマガ配信合計数                                                                                                                                                           | 使用料                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| 10万部まで                                                                                                                                                              | ¥1,700/月 *一律料金(基本料金)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| 14万部まで                                                                                                                                                              | ¥2,000/月 *一律料金(基本料金)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| 14万~30万部まで                                                                                                                                                          | 1部 0.017円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| 30万~60万部まで                                                                                                                                                          | 1部 0.015円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| 60万~100万部まで                                                                                                                                                         | 1部 0.013円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| 100万部以上                                                                                                                                                             | 1部 0.0118円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| <p>JET MAIL</p>  <p>アトムネット</p>                                                     | <p><a href="http://www.atom-net.com/jetmail/">http://www.atom-net.com/jetmail/</a><br/> <b>初期設定料金 無料</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>コース</th> <th>配信数/月</th> <th>基本料金</th> <th>超過料金/1部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライト</td> <td>50,000部以内</td> <td>1,000円</td> <td>0.030円</td> </tr> <tr> <td>スーパーライト</td> <td>130,000部以内</td> <td>2,000円</td> <td>0.020円</td> </tr> <tr> <td>ベーシック</td> <td>240,000部以内</td> <td>3,500円</td> <td>0.018円</td> </tr> <tr> <td>パーソナル</td> <td>550,000部以内</td> <td>7,500円</td> <td>0.016円</td> </tr> <tr> <td>プレミアム</td> <td>1,000,000部以内</td> <td>13,000円</td> <td>0.010円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(消費税別)</p> <p>MDH - 0!Mail PlusOneMail NetRelation-Service と機能は同じ<br/> <b>初期設定料金 無料</b></p> | コース       | 配信数/月   | 基本料金   | 超過料金/1部              | ライト    | 50,000部以内            | 1,000円     | 0.030円    | スーパーライト    | 130,000部以内 | 2,000円      | 0.020円    | ベーシック   | 240,000部以内 | 3,500円 | 0.018円 | パーソナル | 550,000部以内 | 7,500円 | 0.016円 | プレミアム | 1,000,000部以内 | 13,000円 | 0.010円 |
| コース                                                                                                                                                                 | 配信数/月                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 基本料金      | 超過料金/1部 |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| ライト                                                                                                                                                                 | 50,000部以内                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1,000円    | 0.030円  |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| スーパーライト                                                                                                                                                             | 130,000部以内                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 2,000円    | 0.020円  |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| ベーシック                                                                                                                                                               | 240,000部以内                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 3,500円    | 0.018円  |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| パーソナル                                                                                                                                                               | 550,000部以内                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 7,500円    | 0.016円  |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| プレミアム                                                                                                                                                               | 1,000,000部以内                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 13,000円   | 0.010円  |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| <p>YUAN NET</p> <p>2003年6月16日<br/>誕生</p>                                         | <p><a href="http://www.yuan-net.com/">http://www.yuan-net.com/</a><br/> 1部以上30万部まで 月2000円 超過料金=発行部数×0.014円<br/> 1万部以上70万部まで 月3000円 超過料金=発行部数×0.013円<br/> 1万部以上100万部まで 月5000円 超過料金=発行部数×0.012円<br/> MDH - 0!Mail PlusOneMail NetRelation-Service と機能は同じ</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| <p>NetRelation-Service</p>  <p>Easy Mail</p>                                     | <p><a href="http://www.nr-s.com/easy_mail/charge/index.html">http://www.nr-s.com/easy_mail/charge/index.html</a><br/> 15万部以上30万部まで 発行部数×0.014円<br/> 30万部以上70万部まで 発行部数×0.013円<br/> 70万部以上100万部まで 発行部数×0.012円<br/> 100万部以上 発行部数×0.011円</p> <p>配信部数無制限 定額15000円<br/> MDH - 0!Mail PlusOneMail JETMAIL と機能は同じ <b>初期費用無料</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |
| <p>Wing Mailer</p>                                                                                                                                                  | <p>URL <a href="http://www.wingmailer.com/">http://www.wingmailer.com/</a><br/> <b>初期設定料金 10000円</b><br/> 30万部/月 ¥6,500<br/> 90万部/月 ¥19,500</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |           |         |        |                      |        |                      |            |           |            |            |             |           |         |            |        |        |       |            |        |        |       |              |         |        |

|            |                                                                                                                                                                    |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|            | 300 万部/月 ¥65,000                                                                                                                                                   |
| marujet.jp | URL <a href="http://www.merujet.jp/">http://www.merujet.jp/</a><br>初期設定料金 10000円<br>7万部/月 ¥3,500 15万部/月 ¥5,000<br>35万部/月 ¥10,000<br>100万部まで1通/0,02円 100万以上1通/0,01円 |

## メルマガ有料発行スタンドのメリット

- ・ 廃刊される心配がない

ビジネス紹介系のマガジンを発行しても OK というところがほとんど。メルマガサンプルも必要なかったりするので発行申請が楽なこと、突然廃刊！なんてこともほとんどありません。

- ・ メルマガ発行者による購読者代理登録が一括できる

一括登録フォームや一括削除フォーム、ファイルのアップロードによる登録削除ができるところが多い為購読者の管理が楽、

- ・ 予約配信が可能・便利

配信システムによっては50回分を一気に予約できたり、10分おきに予約できたりするところもありますので、始終パソコンに向かっている必要がなくなります。

- ・ メールアドレスの管理ができる

誰が購読しているのかという、メールアドレスの管理が可能です。メールアドレスリストのダウンロードも可能です。購読しているかどうかのチェックもできるため、無料投稿した人がちゃんと購読手続きをしているかの確認ができます。

## メルマガ有料発行スタンドのデメリット

- ・ 発行するのにお金がかかる

発行部数に応じて料金がかかってしまいます。例えば購読者数が3000人のメルマガがあり、毎日5回発行するとすれば、 $3000 \text{人} \times 5 \text{回} \times 30 \text{日} = 1 \text{ヶ月あたりの発行部数: } 450000$  となりますね。この場合、例えばコンビーズでは  $9800 \text{円} + (0.02 \times 50000) = 10800 \text{円}$  かかるなど、月1万円以上かかることもあります。

- ・ 購読者数が増えにくい

エラーメールが数回(または1回だけ)続くと、エラーメールは購読者からゴッソリ削除されてしまうため、極端に購読者数が減ることがあります。良く言えば実際に購読している人(メルマガを受信している人)が把握できますので、きちんとした数を広告主に提示することができます。

**お金がかかること以外のデメリットはない**と思います。

有料、無料とメリット、デメリットはありますが、どちらが良いとはお勧めできないので、自分にあった発行スタンドを決めましょう。

## **無料メルマガ発行スタンドで発行を決めた場合**

ビジネス系メルマガは、発行数も多くなるうえに**エラーメールで戻ってくる**ことが多く、メルマガ発行スタンドでも、サーバーがパンクするなど対応が大変になり、ビジネス系のマガジンは、**廃刊される**ことが多くなっています。

購読者が集まるまでは、無料発行スタンドでやってみよう！ということでもいいと思いますが、その際、購読者のアドレスがダウンロードできないところが多いので、**購読者のアドレスを保存**して持っていないと、有料スタンドに切り替えた場合、最初から購読者集めが**やりなおし**になってしまいます。

有料スタンドに切り替えた場合、保存していたアドレスで、代理登録してしまうとメルマガを解除された方へも、再度メルマガを送ってしまう可能性もあり、**苦情**をもらうことになるので気をつけたいところでもあります。

実は、私がやってしまったんですねー。

私は、最初、メルマガ発行スタンドの「melma」で発行始め、購読者が1000人集まるまでは**無料投稿のみ**でメルマガ名を覚えてもらうようにしました。1000人集まったところで、**独占広告を始めた**のと同時に、有料発行スタンドにも変えたのですが、今まで集めていたアドレスをもう1度有料発行スタンドで代理登録をしてしまい、苦情をもらってしまいました。

無料スタンドをお勧めしていないわけではないのです。もし、無料発行スタンドでメルマガを発行しよう！と決めた場合は、1つのスタンドではなくて、2つ、3つのスタンドに登録し、**平行していく**ほうが良いと思います。万が一、1つのスタンドでしか発行していなかった場合に廃刊されたりしたら大変ですしね。

## 有料メルマガ発行スタンドで発行を決めた場合

実は、有料発行スタンドでも**廃刊**があるのです。あまりに苦情が多くなると、“やめてもらいます…”といわれることもあります。私の知りあいが「J T M IL」というところで廃刊されてしまいました。メルマガの苦情については、のちほどお話します。私も今は有料発行システムを使っていますが、苦情が多く、私のところにくる苦情なら良いのですが、発行スタンドにまで苦情を言ってくるヒマな人もいます。有料発行スタンドは、お金がかかるデメリットはありますが、発行機能は無料発行スタンドとは比べものになりません。それに、まだメルマガを始めたばかりであれば、発行部数も少ないので料金もそんなにかからないかと思います。どちらを選ぶかは、あなたです。



## 5 .メルマガ送信テストを行う

メルマガ発行申請が通り、メルマガ配信システムが利用できるようになったら、配信システムの利用方法を各配信システムのマニュアルによって理解し、創刊前にメルマガ送信テストを行いましょ  
う。テストとして行っておきたいのは次のものです。

- ・ **通常配信の配信テスト**

通常号や独占広告号がきちんと配信されるかどうかを確認します。

メール件名・送信者名・本文など、自分の思ったとおりに配信されるかどうかをテストします。

- ・ **購読者登録・解除の際に、読者に送られるメールの配信テスト**

特に有料発行スタンドでは、購読者登録・解除を行う際に読者に自動的に送られるメールの文章を変更できる場合があります。このメールの内容も、チェックしておきましょう。

以上のことができたらいよいよ創刊です！

配信システムによっては、申請後数日以内に創刊しなければならないところもあるので気をつけ  
ましょう。

## メルマガ発行をはじめたら

メルマガ発行をはじめたら次の2つに取り掛かりましょう！

1. 購読者数を増やす
2. 広告収入を上げる

### 1. **購読者数を増やす**

購読者はどうやって集めたらいいの？ここに疑問を持っている方も多いかと思います。各マガジンサイトに、いろいろな一括投稿先のバナーが貼ってあるけど、あれは何？そんな風に思った方もいるかもしれません。他のマガジンサイトのホームページを見てみると、どれもすばらしく、あたかも会社が運営しているようにも思いますが、メルマガ発行のほとんどは個人で運営しています。

みなさんも、1度は、経験したことのある「一括投稿」。投稿するとたくさんのメールが送られてきますよね！それもそのはず。一括投稿で登録すると、投稿先のメルマガの購読者として自動的に代理登録される所がほとんどなのです。この一括投稿の「参加マガジン」に自分のメルマガを登録します。

各一括投稿サイトの**参加マガジン募集**というところから申し込みします。たくさんの方に申し込んで登録すれば、それだけ、たくさんの情報をもたらえるので、

1ヶ月に2000人ほどの購読者を集めるのは簡単です。ただ、最近ではビジネス系のマガジンも多くなってきているので、**参加マガジンの募集中止**になっている一括投稿サイトもあります。

**参加条件**として、バナーを貼ってもらうことや、2000部以上発行しているマガジン対象となっていたり、週1回以上発行していることが条件となっていたりします。各マガジンサイトで**確認**

して登録するようにします。一括投稿先なんてわからないよぉー。そんな方のために、一般的に有名なところを載せておきますね。

この他にも検索サイトで「一括投稿」と入れて調べてみるとけっこう出てきます。

一括投稿から、情報をもらったものは、一般的に代理登録できますが、中にはこの代理登録に関して文句をいう方、苦情を言ってくる方もいます。自分のメルマガに合った情報を代理登録するようにしましょうね。メルマガに掲載しない場合は購読者として代理登録できないことが多いので気をつけましょう。

## 一括投稿サイト 一般的に有名なところを載せておきます (2003年6月1日現在)

RingNavi <http://www.ringnavi.net/>

HotLine <http://y7.net/hotline>

Backup! <http://mail-commerce.com/backup/>

あくせすあつぷ応援隊 <http://www.ouentai.net>

THE 宣伝 検索エンジン登録代行無料 <http://senden.kiy.jp/index.html>

Big Star <http://dejinet.jmfi.com/>

月の茶会 <http://village.infoweb.ne.jp/~fwkg2741/moon/MOON1.HTM>

アクセスプラス <http://accessplus.jp/>

宣伝三昧 <http://pro.tok2.com/~navi/m/>

01-order <http://www.01-order.net/>

MDH-oimail <http://www.mdh-oi.com/mdh-oimail/mikkatu/>

PecoExpress <http://www.ewebtown.net/mail/>

ビジメル一発くん <http://www.asin2000.com/1/1katsu.html>

一括投稿花子 <http://www.adunit.com/i-hanako/>

マトメールNet <http://www.matomail.net/>

一括本舗 <http://www.ad-service.net/>

メールマガジン一括投稿 <http://www.kenshirou.net/ikkatsuindex.html>

一括投稿！ピーパーク <http://www.mie2.net/bp/>

Schizo - Info <http://informedia.jp/>

いっきにどん <http://www.web-js.com/>

メルマガ一括投稿百貨店 <http://www.hyaka10.com/toko/>

まぐぞんメルマガ一括投稿サイト <http://www.mag-zone.com/index.jsp>

史上最大のアクセス・アップ大作戦 <http://www.higashikanasa.or.jp/access/mm/>

ベストポスト <http://www.up-net.org/post/index.htm>

Best Happiness <http://best.pinky.ne.jp/happiness/t.htm>

ネットナビ <http://www.netlife-office.com/netnavi/ikatu/>

R-net <http://r-net.sppd.ne.jp/>

Catch UP <http://www.anret.com/catch-up/mm/index.htm>

一括投稿 Chance <http://www.h5.dion.ne.jp/orange1/>

## 一括投稿サイトから送られてくる情報

一括投稿サイトから情報がどのように送られてくるかをみてみましょう。

例では、毎日1通のメールでまとめて下記のように送ってくれます

<例> 投稿データの部分は、一括投稿サイトによって数件～数十件分になります。

一括投稿をご利用いただきありがとうございます。  
投稿のありました情報を送信します。  
各メルマガ管理者様の審査により、メルマガの趣旨に見合った情報は、掲載をお願いします。

---

[name] 田中花子  
[email] [hanako@abc.cam](mailto:hanako@abc.cam) **ここに書いてあるアドレスは投稿者のアドレスなので代理登録できます**  
[題名] 28日間で5歳若返る化粧水  
[URL] <http://zeit.yi-web.ne.jp/index.php?id=002>  
[本文] 20歳~50歳 学歴、経験、男女を問いません

-----  
[name] 鈴木一郎  
[email] [Suzuki@abc.cam](mailto:Suzuki@abc.cam) **ここに書いてあるアドレスを代理登録します**  
[題名] ハゲにも効く、奇跡のスプレー  
[URL] <http://zeit.yi-web.ne.jp/index.php?id=002>  
[本文] 給料が毎年下がる私に希望の光を与えてくれた仕事です。  
20歳~50歳 学歴、経験、男女を問いません

---

My Little Dream  
My Little Dream 一括投稿  
【発行者】マイリトルドリーム  
<http://webwork.fc2web.com/>  
<http://webwork.fc2web.com/nouhau.htm>  
<http://webwork.fc2web.com/muryo.htm>

---

毎日1通のメールで送られてくるところや、投稿者が投稿するとすぐにタイムリーに、1通1通のメールで届くところとあります。

## 一括投稿サイトから送られてくる情報を編集しよう

前述のとおり、ビジネス紹介系のメルマガの発行で一番手間がかかるのは、メルマガ編集です。  
14ページのようなメルマガサンプルを、メルマガの雛型として利用し、オリジナルコンテンツや無料投稿一括投稿のデータだけを差し替えればメルマガになるようにしておけば楽です。  
オリジナルコンテンツに関しては、ネタを考えなければいけませんが、その他は機械的に作業できます。慣れてくると数分で一括投稿データの編集を完了することができます。

## テキストエディタを使いこなそう！

メルマガの編集はメモ帳などで行うこともできますがテキストエディタ等を利用すると便利です。

テキストエディタには TeraPad (<http://www2s.biglobe.ne.jp/t-susumu/toclip/library/tpad.html>) 等

の無料で利用できるものや秀丸 (<http://hidemaru.xaxon.co.jp/software/hidemaru.html>) 等のシェア

ウェアがあります。今回は秀丸エディタを利用して、実際にメルマガ編集を試みましょう。前述

### の例であげた

一括投稿をご利用いただきありがとうございます。

投稿のありました情報を送信します。

各メルマガ管理者様の審査により、メルマガの趣旨に見合った情報は、掲載をお願いします。

---

[name] 田中花子

[email] [hanako@abc.cam](mailto:hanako@abc.cam)

[題名] 28日間で5歳若返る化粧水

[URL] <http://zeit.yi-web.ne.jp/index.php?id=002>

[本文] 20歳~50歳 学歴、経験、男女を問いません

-----  
[name] 鈴木一郎

[email] [Suzuki@abc.cam](mailto:Suzuki@abc.cam)

[題名] ハゲにも効く、奇跡のスプレー

[URL] <http://zeit.yi-web.ne.jp/index.php?id=002>

[本文] 給料が毎年下がる私に希望の光を与えてくれた仕事です。

20歳~50歳 学歴、経験、男女を問いません

-----  
My Little Dream -----

My Little Dream 一括投稿

【発行者】マイリトルドリーム

<http://webwork.fc2web.com/>

<http://webwork.fc2web.com/nouhau.htm>

<http://webwork.fc2web.com/muryo.htm>

---

このようなデータを下記のようにしてみましょう。

-----  
28日間で5歳若返る化粧水

<http://zeit.yi-web.ne.jp/index.php?id=002>

20歳～50歳 学歴、経験、男女を問いません  
-----

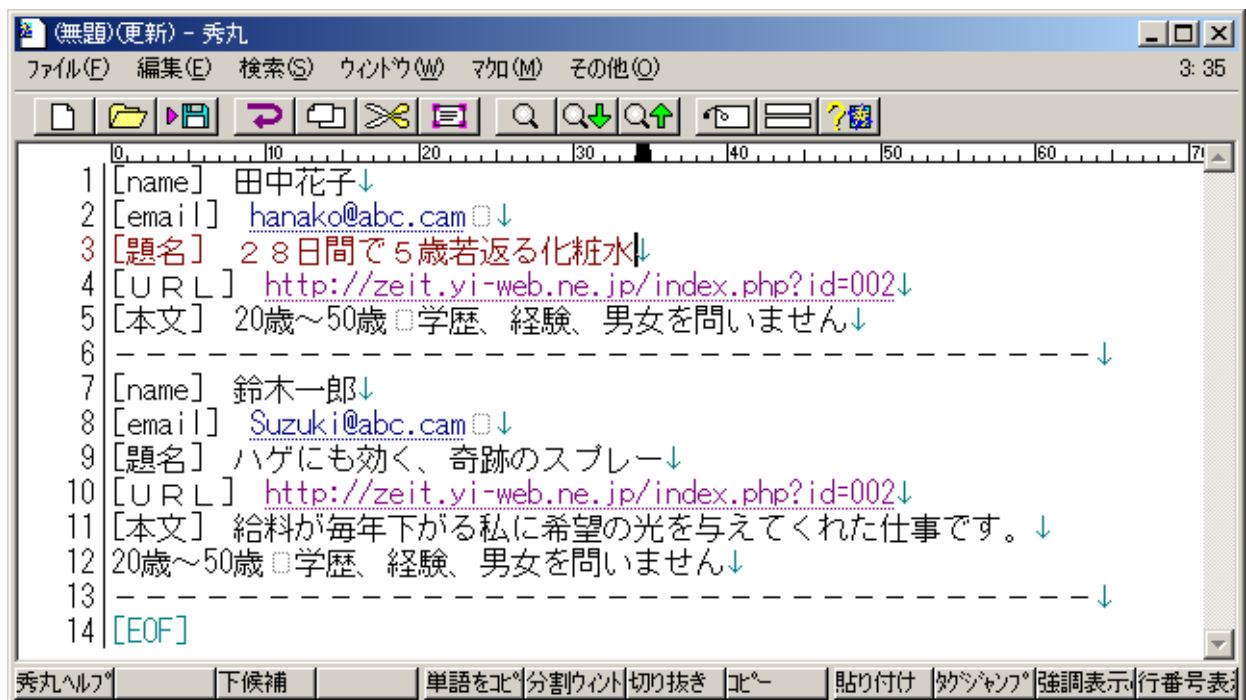
ハゲにも効く、奇跡のスプレー

<http://zeit.yi-web.ne.jp/index.php?id=002>

給料が毎年下がる私に希望の光を与えてくれた仕事です。

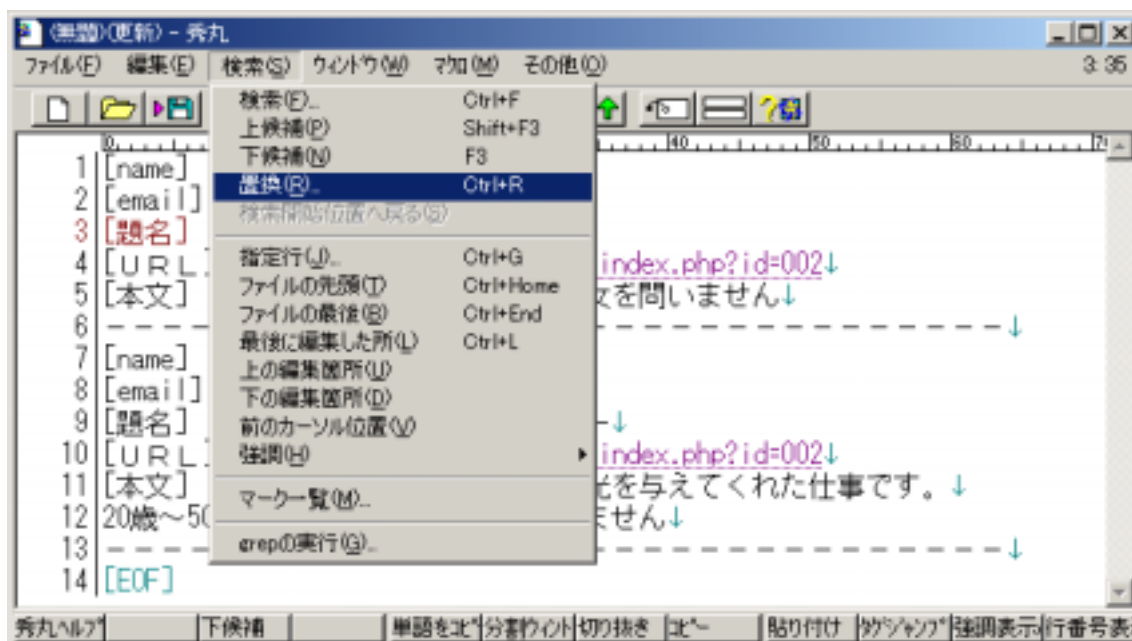
20歳～50歳 学歴、経験、男女を問いません  
-----

1. 秀丸エディタのホームページにアクセスし、秀丸エディタをダウンロードする。
2. 秀丸エディタをインストールする。 インストール方法に関しては秀丸のホームページに詳細あり
3. 秀丸を起動する。
4. 一括投稿サイトから送られてきたデータのメール中の投稿データの部分をコピーして、秀丸に貼り付けます。



5. 置換機能を利用して、[email]の行や、[name]、[題名]など、 unnecessary部分を削除してみます。

検索メニューの置換をクリックします。

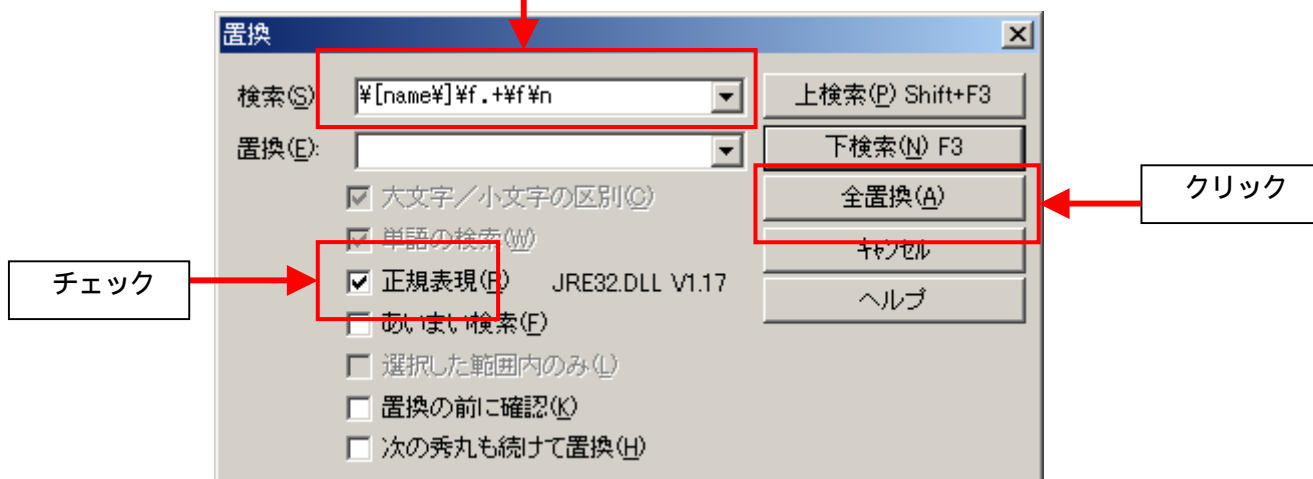


6. 「検索」のテキストボックスに次のように入力します

`¥[name¥]¥f.+¥f¥n`

そして、「正規表現」というところにチェックを入れ、「全検索」というボタンをクリックします。

¥や¥f.+¥f や¥n という文  す。正規表現に関しては秀丸エデ



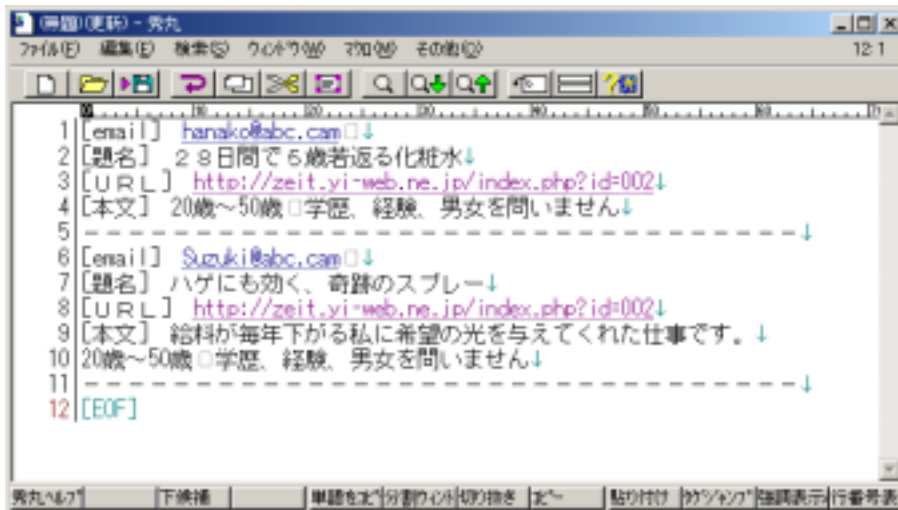
ィタのヘルプや、専門のサイトでご確認ください。



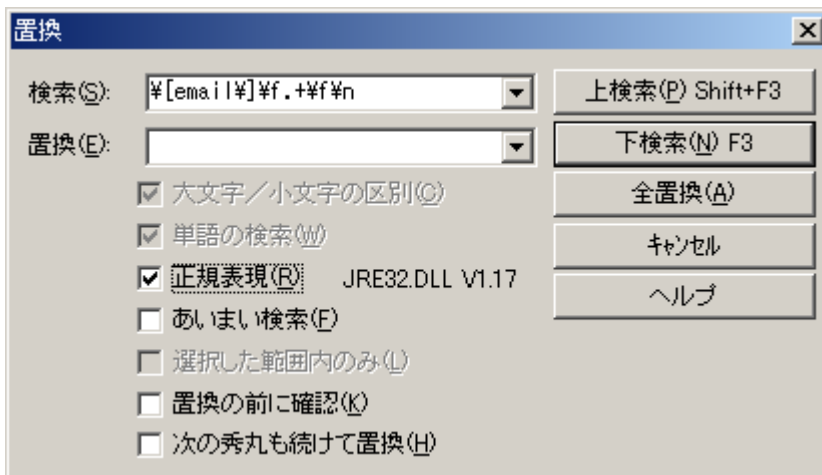
7. すると、次のようなダイアログボックスが出ますので、OK ボタンをクリックします。



名前の行が削除されました。

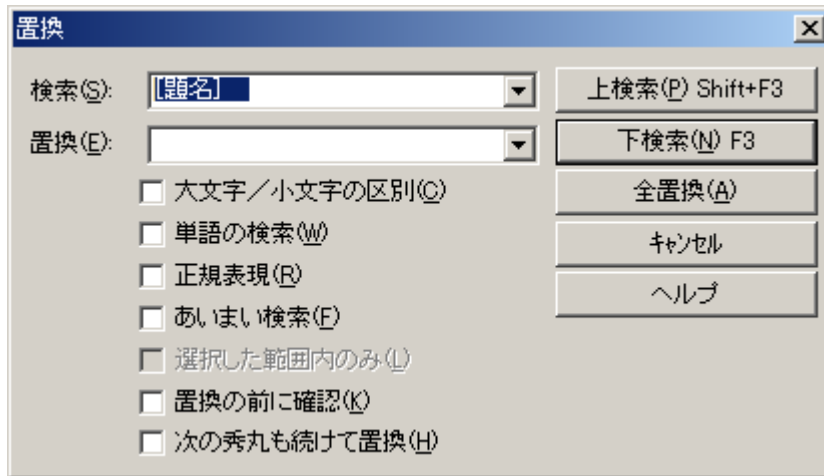


8. 同じように、[email]の行も削除します。

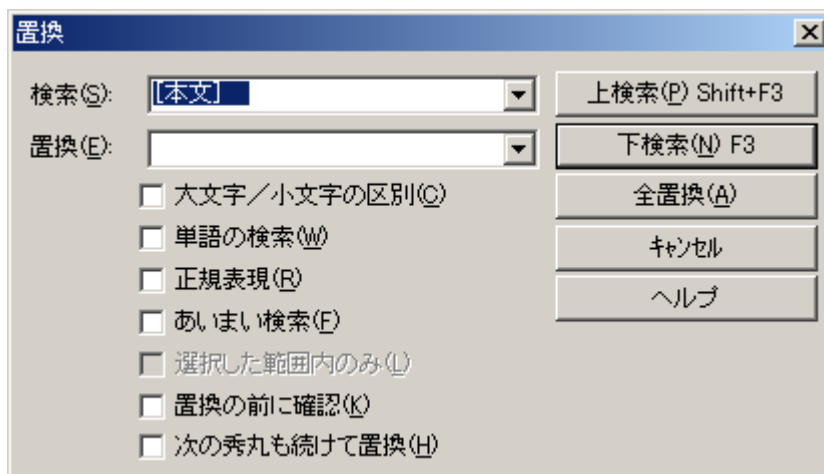
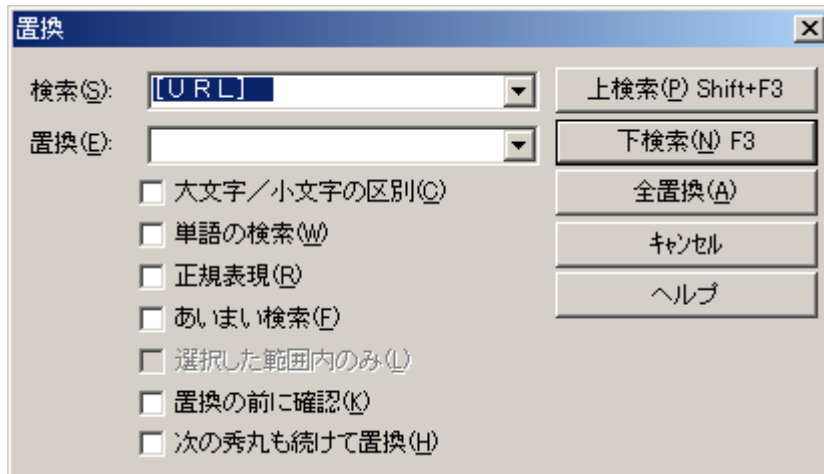


9. 今度は[題名] とかいてある部分だけを削除します。

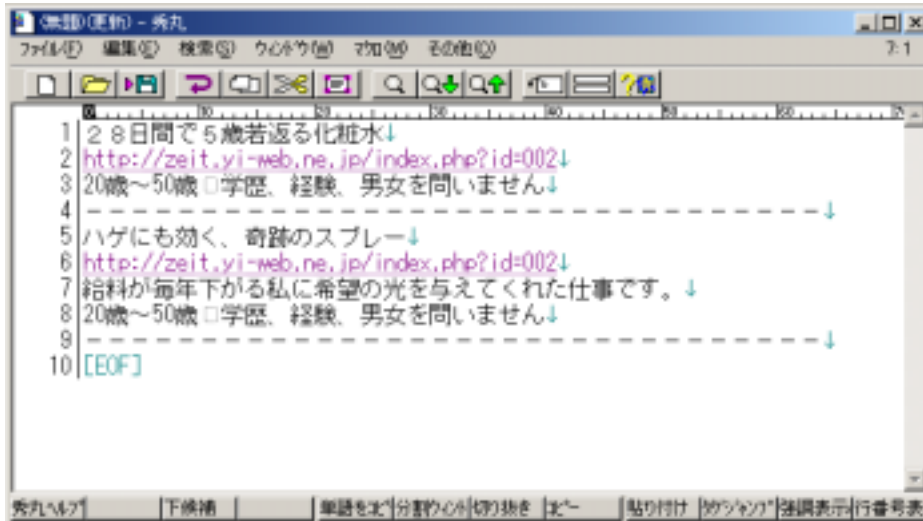
空白を忘れないようにします。正規表現とかいているところのチェックをはずすと楽です。



10. 同様に[URL]、[本文] とかいてある部分も削除します。

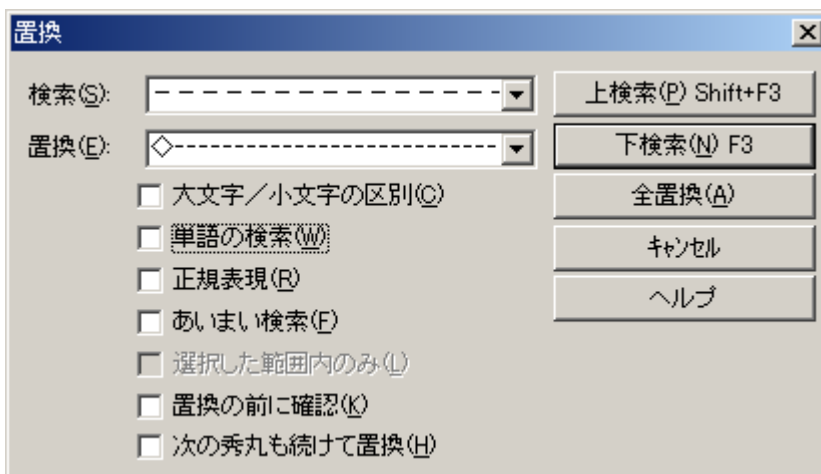


こんな感じになりました。

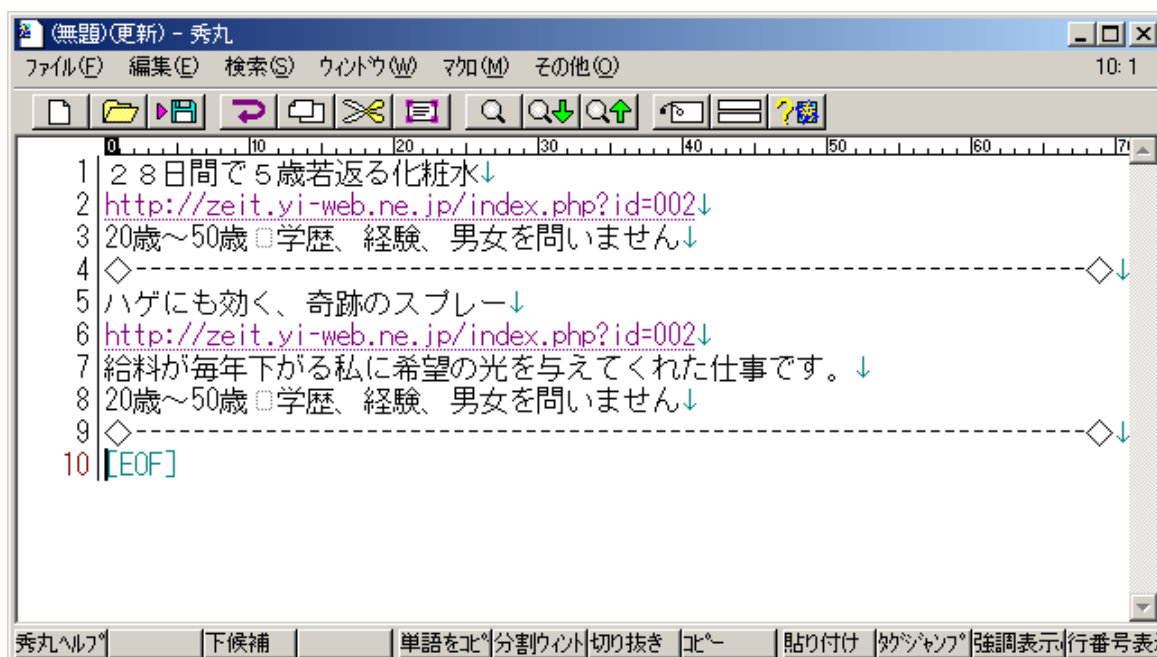


11. 最後に投稿と投稿の間の仕切り線を置換機能で変更します。

画面のテキストボックスには途中までしか表示されていませんが、実際には仕切り線が入力されています。



12. 一括投稿部分の編集の出来上がりです。雑形の一括投稿の部分にコピー & ペーストすれば終わりです。



この他にも秀丸エディタには1行あたりの文字数が全角35文字以上の文章を、全角35文字で改行を挿入する等のマクロがあったりするので、自分の提携している一括投稿サイトから送られてくる一括投稿データによって、利用したりすると、より早く編集作業を効率化できます。

また、投稿データが1通ずつ、瞬時にメールで送られてくるような場合には、

Doteconv (<http://gesource.jp/doteconv/index.htm>) 等を利用して、1日に一度とか、数日に一度、複数のメールを CSV 形式のファイルに一気に変更できるツールを利用するのも便利です。

時間をかけずに編集ができるように、自分なりに工夫すると良いでしょう。

一括投稿サイトには、メルマガ掲載後にのみ購読者代理登録をしないといけないところもありますので、注意してください。

## 2. 収入をアップする

メルマガを発行し、読者数が増えてくると、広告収入を稼ぐことができてしまいます。広告収入を増やすには、いろいろな手段がありますが、今から書いてしまうことをやってしまうと、みんなが儲かってしまいますので実は困っちゃいます。ですがこのノウハウを読まれた方だけにお話ししましょう。

### 有料一括投稿サイトを利用して収入 UP

有料一括投稿サイトをご存知のかたもいらっしゃると思います。各メルマガへ1つ1つ掲載依頼をしなくても、その有料一括サイトから広告掲載申込をすれば、その有料一括投稿サイトと提携しているメルマガに、広告掲載ができるというものです。有料一括投稿サイトには次のようなところがあります。

PURITOKU <http://goha.fc2web.com/>

バルーン <http://www5e.biglobe.ne.jp/lazy/bloon.htm>

Club - A <http://yutao2.fc2web.com/>

まるごと 有料一括投稿 [http://members.tripod.co.jp/maru\\_goto/mr11.htm](http://members.tripod.co.jp/maru_goto/mr11.htm)

THE 宣伝 <http://senden.kiy.jp/dokusen.html>

有料一括投稿STEP <http://tomsnet.chu.jp/step100.html>

MDH-OIMail 有料一括投稿\_ 有料発行スタンドを申し込むことが条件

<http://www.mdh-oi.com/mdh-oimail/uikkatu/>

有料一括投稿 Do One's Best <http://best.pinky.ne.jp/do.htm>

広告依頼主のメリットとしては、手数料をそれぞれのメルマガに支払うことがなくていいとか、一回の申込で複数箇所のメルマガへの掲載依頼ができる。というお金も時間も労力も節約することができます。これを利用することによるメリットデメリットをみていきましょう。

## 有料一括投稿サイトと提携するメリット

- ・ **自分のメルマガに集客力がなくても売上げが上がる！**

各メルマガに支払われる金額は、メルマガの発行部数と、有料一括投稿サイト全体の売上げに応じて変動しますが、有料一括投稿サイトの売上げが高ければ、もちろん自分のところに支払われる金額も増えます。特にメルマガを発行したてで、独占広告などがない場合は、自分のところにも有料投稿があるのだというカムフラージュにもなったりします。

## 有料一括投稿サイトと提携するデメリット

- ・ **発行回数が増える**

有料一括投稿依頼があると、有料一括投稿サイトから掲載依頼のメールが送られてきます。しかし、無料一括投稿と違って、掲載しなくてもよいというわけではなく、必ず掲載しなくてはなりません。

- ・ **発行管理が面倒くさい**

有料一括投稿申込の確認報告を、有料一括投稿サイトで指定されている方法で行ったり、その際に発行日等を報告しなくてはならない等の手間があります。

- ・ **無料でメルマガ発行者登録できるところがある**

メルマガ発行者の場合は無料でメルマガ発行者登録ができるところもあります。

## 会員制広告サイトと提携する

そのサイトの会員になれば、そのサイトと提携しているメルマガに、会員料金で広告掲載を依頼できるような会員制広告サイトと提携するのも良いでしょう。

会員制広告サイトには下記のようなところがあります。

有料広告クラブ <http://book-i.net/club/>

Love Japan ビジネス支援クラブ <http://www.love-japan.com/shien.html>

チブマグ <http://www.tip2mag.com>

会員制広告サイトのメリット・デメリットをみてみましょう。

## 会員制広告サイトと提携するメリット

- ・ **自分のサイトの宣伝になる**  
会員様に自分のサイトの情報をお知らせして下さるところが多いので、自分のメルマガを覚えてもらうきっかけになります。
- ・ **無料でメルマガ発行者登録できるところがある**  
メルマガ発行者の場合は無料でメルマガ発行者登録ができるところもあります。

## 会員制広告サイトと提携するデメリット

- ・ **広告料金を安く設定しなければならない**  
会員専用の特別価格料金にて、メルマガ掲載料金を低価格で設定しなくてはなりません。たとえば、自分のメルマガサイトでは、独占広告1回500円で設定したら、下記の広告クラブから申し込みがあった場合は1回400円で独占広告を受けようになります。登録すれば、申し込みは、かなり増えるので収入が見込めます。
- ・ **メルマガ発行者として登録する場合でも有料の場合もある**

サイトによっては、メルマガ発行者として登録する場合も料金が必要な場合もあります。しかしその際に、自分のサイトから会員申込があると、謝礼が支払われる場合もあります。

## アフィリエイト広告サイトと提携する

いわゆるクリック保証のある広告を、自分のメルマガに掲載し、そのクリック数に応じて料金が支払われるというアフィリエイト広告サイトと提携するのも良いでしょう。アフィリエイトと広告サイトには次のようなところがあります。

MAGA-CLICK ( マガ・クリック ) <http://www.ma-click.com/>

アサインクリック <http://www.asin2000.com/c/>

アフィリエイト広告サイトのメリット・デメリットをみてみましょう。

## アフィリエイト広告サイトと提携するメリット

- ・ **提携しやすい**

読者数が少なくても提携できるところが多いです。購読者数が少なくても精読率が多いメルマガならば提携したほうが良いと思います。

- ・ **自分のメルマガのクリック率が把握できる**

自分のメルマガに掲載した広告のクリック数が分るところもあるので、自分のメルマガのおおよその平均クリック率が分る

- ・ **クリック数が多いと収入が上がる**



たいていの場合1クリックあたり30円ほどと高額ですので、20件のクリックがあった場合30円  
×20=600円と、1回配信で自分のサイトの広告料金を上回ることもあります。

## アフィリエイト広告サイトと提携するデメリット

- ・ **クリックされなければ収入はゼロ**

クリックされなければ当然収入はありません。

- ・ **自分のメルマガのクリック率が広告主にわかる**

自分のメルマガでどれぐらいの広告クリック数があるのかが、広告掲載主にわかってしまいます。当然クリック数が少ないメルマガならば、クリック数が少ない広告媒体として、記憶されてしまうこともあります。

- ・ **メルマガ配信スタンドによっては提携できない場合がある**

メルマガ配信スタンドによっては、アフィリエイト広告サイトと提携できない場合があります。特にビジネス紹介の広告が多いアフィリエイトと広告サイトでは、まぐまぐやメルマ！等では配信してはいけない等の規定があります。

## 自分のメルマガを読んでもらうために

いくら自分でメルマガを発行して、そのメルマガを使って自分のビジネスを宣伝しようと思っても、いくら購読者数が多くても、読者に目を通してもらえないメルマガは意味がありません。当然、読んでもらえないメルマガならば、広告収入も得られなくなってしまいます。どうやったらメルマガを読んでもらえるのかというコツを、こっそりお教えしましょう。

### メルマガを送信するときの件名を工夫する

例えば、メルマガを配信する時に

「日刊メルマガ 345号」

となっているのと、

「無料投稿すべて掲載します<日刊345号>」

となっているのでは2番目のタイトルのほうが読者が読もう！と思う気持ちが高まるのはお分かりですよね。読者はメールを読む際に、まず、そのメールの件名に目が行きます。当然面白くないメールの件名ならば、未読のままメールを開いてもらえないということもあるのです。なるべく読者が未読にならないようにする為に、最も工夫すべき場所がメールのサブジェクトでしょう。

### お金を払ってでも読みたいメルマガにする

このメルマガは、毎回読まなくてはならない！というように、メルマガのファンをつくることも重要で、そのため、より読者が読みたいオリジナルコンテンツを書く等の工夫もしてみましょう。

## 苦情が来た時の対処法

メルマガを発行していて、一番多いのが「**代理登録**」に伴う苦情です。

メルマガ発行で、代理登録をしているのは**ビジネス系**だけですので、くれぐれも代理登録には気をつけましょう。

一括投稿から情報もらった際、**投稿内容も確認せず**、メールアドレスだけをどんどん代理登録してしまうと、大変なことになります。

**ビジネス系の投稿文のアドレス**しか代理登録していなくても苦情が来るものです。

まず、はじめて一括投稿をされた方は、**大量のメルマガが届くこと**にまず**びっくり**します。これは、初めて一括投稿をした方は、**誰もが経験する道**です。

苦情として多いものが「**勝手に登録された**」と言ってきます。

ここで、解除はご自身でお願いします…と言わず、すぐに**解除**してあげて、**おわびのメール**を1通入れるようにしたいと思います。

**無料発行スタンドでの予約配信**の場合、解除されても何通かメルマガが届いてしまい解除されたのに何度も送ってくるということでお怒りのメールをもらうこともあります。

ひどい人だと

「**アドレス勝手に登録するな**」

「いいかげんにしろ！」

の一言だけを返信で送ってくる方もいます。悪質になりますと、メルマガ発行している私のメールアドレスで、誰かが**一括投稿**し、私は、**大量のメルマガ**を受け取ったこともあります。この一括投稿に関しての**イタズラ**は私だけでなく、知り合いのメルマガでも数名起こっております。え？あなたもやったことあるって？　うそうそ。失礼しました。でも、これを読んで、あーこんな方法の仕返しもあったな…なんて思ってやらないようにお願いしますね

さきほども書きましたが、無料のホームページを登録して、メルマガを発行している場合や Yahoo などのフリーメールを使っている場合は、苦情を言われると、とめられてしまい、次の日には自分のメルマガ用ホームページがなくなっていた…とかフリーメールがログインできず使えなくなっ た…という状態になります。

**苦情を言われても、怒らずに、そしてめげず頑張ってください。**

## 私のメルマガ発行日記

さきほども、少し書きましたが私の経験をお話します。

最初、メルマガ用のホームページは無料で作れる「インフォシーク」

発行スタンドは「melma」で発行始めました。

購読者が1000人集まるまでは**無料投稿のみ**でメルマガ名を覚えてもらうようにしました。

参加マガジンとして登録したのは「RingNavi」「HotLine」だけでしたが、1ヶ月で購読者が1000人集まりました。

1000人集まったところで、**独占広告**を始めました。

3回1000円ということで始めましたが、思ったより申し込みがあり、1ヶ月で

30人程度、月にすると3万円程度が収入として入りました。

ところが、昨年秋ごろから、melma やまぐまぐ、Mackyなどでビジネス系のメルマガが**廃刊**されだしました。私の知り合いの方が、melma で廃刊されて、「気をつけたほうがいいです」という連絡をいただき、それを機会に**有料発行スタンド**に変えました。

ただ、購読者のメールアドレスがダウンロードできなかったので、もう1度、最初から購読者集めになってしまいました。

そこで、今まで半年間もっていた一括投稿からの情報でビジネス系の投稿のみのアドレスをもう1度、代理登録し、有料発行スタンドの「コンビーズ」で発行を始めました。

しかし、

一括投稿でもらった情報は、1ヶ月も経つと**古く**なってしまいますので、代理登録後にすぐメルマ

ガを発行するのではなく、

**発行スタンドを変更したので、購読の確認をしたい旨**を書いたメルマガを 1 度発行し、1クリックでメルマガが解除できるURLを載せておくと苦情もなかったです

その後、コンピーズを数ヶ月続けていましたが、発行部数も多くなり、発行料金が 2万円近くにもなってしまい、有料発行スタンドを**見直す**ことにしました。

次に発行スタンドとして選んだのは、MDH - OIMail です。10万部で2000円ということ、有料一括投稿にも登録できるので、独占広告の申し込みがあれば、発行代金から相殺されるので、いいかなと思い申し込みました。

ところが、次から次へと、MDH - OIMail と同じ発行機能を使っている発行サイトが続出してきました。

現在では、ほとんど料金も変わらず、同じような感じです。 <有料スタンド一覧 P7 参考>

PlusOneMail

JET MAIL

MDH-OIMail

今後もこの機能のメルマガ発行スタンドが出てくると思われます。

今、現在、私は PlusOneMail と JET MAIL を使って発行しております。

最近、独占広告の収入は、安定しており固定のお客様もできるようになりました。

## あなたのメルマガHPのアクセスアップ方法

一括投稿サイトに参加マガジンとして**たくさんの所**に登録する。

一括投稿の参加マガジンのところから1つずつ無料投稿される方もいるのでメルマガ名を**覚えてもらう**。

発行数を**増やす**。日刊で発行しているのと不定期で1週間に1回発行しているのでは、**知名度**が違ってきます。

無料発行スタンドの場合、購読のお知らせメールがいくスタンドと、いかないスタンドがあります。お知らせメールがいくと、1クリックで解除される URL も載っているので、すぐ**解除される**のではないかという**不安**もありますが、そんなことはありません。購読の確認をしているので、逆に**苦情が少**くなります。有料スタンドでは購読確認メールを強制的に流すようになっているスタンドもあれば、自分で設定できるスタンドもあります。

この購読確認の**お知らせメールを送る**ことによって、**知名度があ**がります。

有料スタンドでは、購読確認メールを自分で文章も考えることができますので、

「独占広告 3回1000円 受付中 」なんて 形で文章の最後に入れておくと宣伝効果にもつながります。

**無料投稿をたくさんもらう**のもアクセスアップの1つです。無料投稿が少ないと編集はラクですが、**アクセス数が少**なくなってしまいます。

できるだけ無料投稿をたくさんもらうようにすると、ホームページのアクセスアップ、メルマガの**知名度があ**がります。

最近のメルマガは、タイトルに【くじ付】と書いて発行し、**クリック数を上げる**代わりに独占広告にくじ付を入れて、**料金を高く**する・・・というメルマガサイトを見かけます。このくじ付は、**無料**でも登録できるサイトがありますので紹介いたします。

## 共同企画

<http://service.e-camo.net/speed/>

一番のお勧めは、自分のメルマガ用の**バナー**を作って、自分のメルマガのバナーを貼ってくれた人は**無料投稿**を10行までにするとか、**何かサービスを作る**とアクセス数もあがります。バナーを貼ってもらえば**他の方からのアクセス**もあるので、バナーを作るのと作らないのでは**アクセス数**もかなり違いがあります。



## メルマガ発行していて思ったこと 投稿してくる嬉しい人とムカつく人の違いは？

私もメルマガを発行するまで、分かりませんでした。毎日の無料投稿の中、いろんな人がいます。そんな中で、嬉しい人とムカつく人を紹介します。今後の無料投稿などの参考にもなるかもしれないです。

### 嬉しい人

投稿してくる際、**メッセージ**を書いてくれる。

しかも発行者の**私の名前**を知っていてくれて「いつも掲載ありがとうございます」なんて書いてくれると嬉しいです。

**個人的なメッセージ**もあると嬉しいですよね。

それと、自分のメルマガを**いつも使ってくれて投稿期間を守って**投稿してくれる人。

### ムカつく人

投稿期間を**ムシ**して、毎日、毎日投稿してくる人

メルマガ購読が条件となっているのに、**購読手続き**してない人

1つのメールアドレスで、**いくつものビジネス**を投稿してくる人

他にも、いろいろな人がいますが、自分で発行してみているんな人がいることが、分かることも多いですよ。

**メルマガ発行が忙しくなってビジネス活動できない時**

メルマガ発行を始めると、**必ず思う**ときがやってきます。自分のビジネスのためにメルマガ発行始めたのに思うように**活動できない**…こんなはずじゃなかった…でも、**大丈夫**です。自分のメルマガで**宣伝**すればいいのです。今まで無料投稿をコツコツやっていた人、きっと1日中パソコンにかじりつきだったと思います。

メルマガ発行で1日パソコンにかじりつきになってしまった場合と、どちらが良いか考えてみてください。自分でメルマガ発行が大変だと思ったら、**発行回数を減ら**します。日刊で発行していたのを週3日(月、水、金)などに変える。それだけでも負担が違います。次に一括投稿からもらう情報も減らす。購読者は少しずつしか増えませんが、地道に増やしていけばいいわーという気持ちであれば、代理登録にかかる**時間も減ら**せます。発行数を減らしたら独占広告の申し込みも減るんじゃないの?と思われた方もいるかもしれませんが、そんなときは、自分のメルマガを独占広告で宣伝しちゃいましょう。

タイトル 独占広告3回1000円(5000部×3回)

こんなタイトルにして1回独占広告を流すだけで、申し込みがあります。ただ**発行部数と独占広告代金と割が合わない**なって思われたら申し込みはないですが…(何度も書かなくても分かるってね)

実際にメルマガ発行を始めて、ビジネスよりもメルマガ発行で収入が安定してしまい、ビジネスはやらずにメルマガ発行だけで収入を得ている方もたくさんいます。自分でメルマガ発行が主なのか、ビジネスを優先したいのかを考えてメルマガ発行をしていけばいいのです。

## メルマガ管理者 裏話

無料投稿や一括投稿の掲載について、私が思ったことを書きます。

無料投稿・一括投稿を経験された方なら、誰もが1度は感じることと思います。

### 本当に掲載されているのかな？

その通りです。実際に、一括投稿からの情報を**すべて掲載するのは無理**なんです。

たくさんの一括投稿サイトに「参加マガジン」として登録し提携しているメルマガサイトでは、毎日一括投稿サイトからもらう情報が多すぎます。なので、すべて掲載するのは難しいんです。ですから、**ほとんど・・・掲載されていない**と思ったほうがいいです。

私なら、やっぱり自分のホームページから無料投稿してくれた人に**情**がわいちゃって、**優先に掲載**しちゃいます。私は今のところ、自分のホームページからの情報は**すべて掲載**していますが、一括投稿の掲載は、すべては掲載**できない**です。正直にお話しました。一括投稿してくれた方は時間を使っているし、本当に

申し訳ないなあ・・・って思っていますが、これが**現実**なんです。

私のメルマガだけでなく、他のメルマガ発行者の数名の意見を聞いてみたところ、みなさん、同じような回答でした。

きっとこれから、ご自分でメルマガを発行していけば、発行者側の気持ちも分かると思うので、無料投稿する際にも、お役に立てることと思います。

## 最後に

いかがでしたか？メルマガ発行やっぱり大変そうだなあ・・と思われた方もいるかもしれませんが、でも、実際にやってみると意外と簡単なんです。

現在のメルマガ業界の動向は、単独配信のスタイルから有料一括配信に移り変わりつつある状況だと言えるでしょう！

広告依頼するお客様は、個人で単独のメルマガを配信してもらうより、多少配信料は高くついても複数のメルマガから同一広告を配信してもらったほうが効果があることが解ってきたからです。多少実務は多くなりますが、有料一括サイトの配信メルマガに数多く参加するのも収入を得る方法として有効だと言えます、ぜひお試しください。

今回メルマガの開設から運営方法、効率よく収益をあげる為の方法を紹介しました。でもこれが全てではありません！検索するとまだまだメルマガとしての収入方法は沢山あります！

後は貴方が実践する番です、経験を積んでいくうちにどんどんテクニックを習得して貴方独自のメルマガスタイルを確立してください。

貴方のアイデア次第ではかなりの収益を上げることのできるメルマガを作るあげることが十分可能です、お金を払って宣伝してもらう側から、お金を頂いて情報配信する側になると、今まで見えなかった世界や、高利よく稼ぐ広告収入の獲得法がどんどん解るようになってきます。

貴方の副収入獲得術としてこのノウハウが、お役に立てば嬉しく思います。

平成15年6月吉日